資料１－１

利用者実態調査結果

目　　次

第 2 回協議会より、H24 年 10 月～12 月分を追加更新

１．コミュニティバスの乗車実績（Ｈ22.6.21～Ｈ24.12.28） 1
１－１．ルート別乗車人員の推移 1
１－１－１．全ルート 1
１－１－２．北部ルート 2
１－１－３．南部ルート 3
１－１－４．東部ルート 4
１－１－５．まとめ 5
１－２．ルート別バス停別一日平均乗車人員 6
１－２－１．北部ルート 6
１－２－２．南部ルート 8
１－２－３．東部ルート 10
１－３．ルート別便別の一日平均乗車人員 12
１－３－１．北部ルート 12
１－３－２．南部ルート 13
１－３－３．東部ルート 14
２．バス停乗降者数調査結果 15
２－１．調査の概要 15
２－２．回収結果 16
２－３．調査結果 17
２－３－１．バスの利用者属性 17
２－３－２．バスの利用目的 18
２－３－３．乗換えの状況 19
２－３－４．ルート別・バス停別の一日平均乗降者人員 20
２－３－５．停留所間におけるバス内滞留人数（調査期間合計） 28
２－３－６．バス停間移動の状況 33

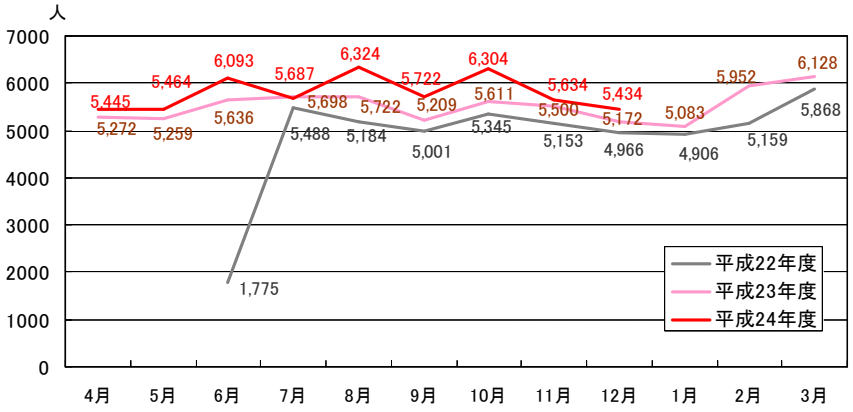
１．コミュニティバスの乗車実績（H22.6.21～H24.12.28）

１－１．ルート別乗車人員の推移

１－１－１．全ルート

- 全ルートを足し合わせた乗車人員は昨年度よりも増加傾向となっており、一日平均乗車人員も増加している。
- 平日・休日別でみると、特に休日で大幅に増加している。

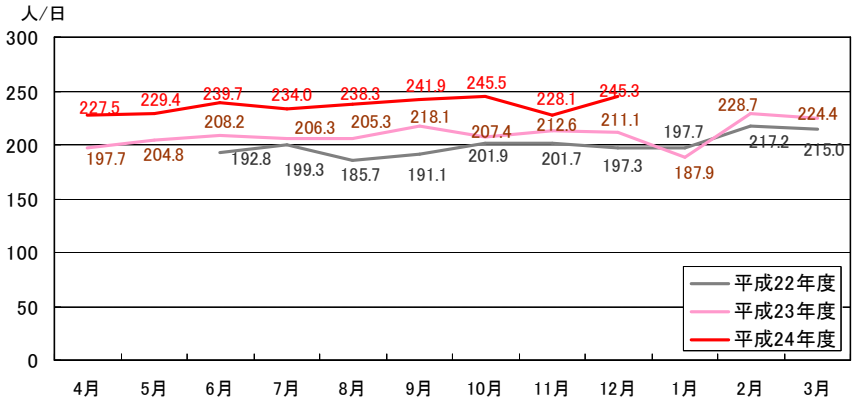
①乗車人員の推移



H23 年度平均
182.9 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
233.7 人／日

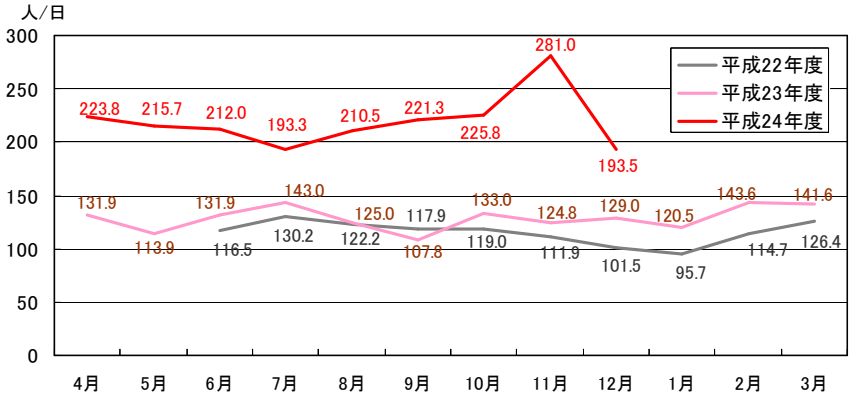
②平日の一日平均乗車人員の推移



H23 年度平均
209.4 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
237.9 人／日

③休日の一日平均乗車人員の推移



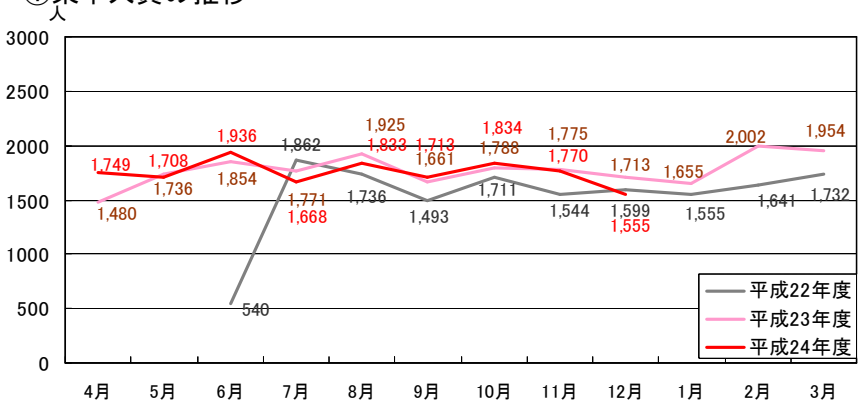
H23 年度平均
128.4 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
210.8 人／日

１－１－２．北部ルート

- 北部ルートの乗車人員は昨年度とあまり変化はないが、一日平均乗車人員は増加している。
- 平日・休日別でみると、特に休日で大幅に増加している。

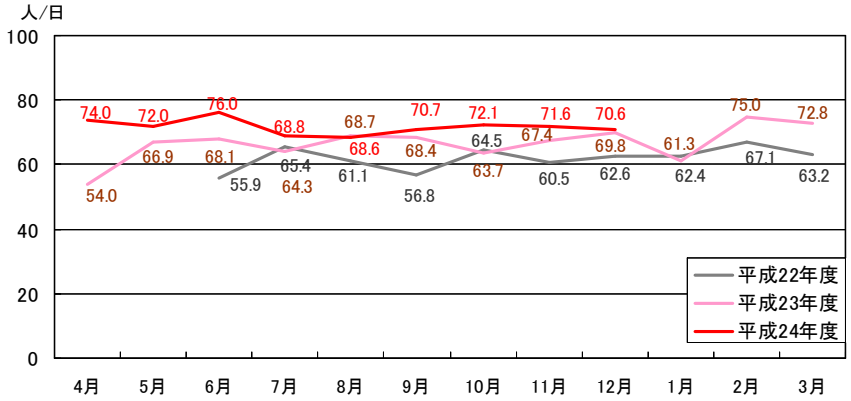
①乗車人員の推移



H23 年度平均
58.9 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
70.7 人／日

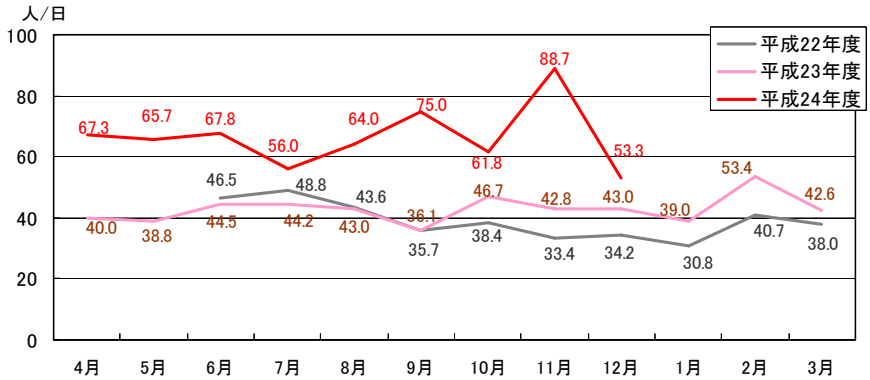
②平日の一日平均乗車人員の推移



H23 年度平均
66.8 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
71.9 人／日

③休日の一日平均乗車人員の推移



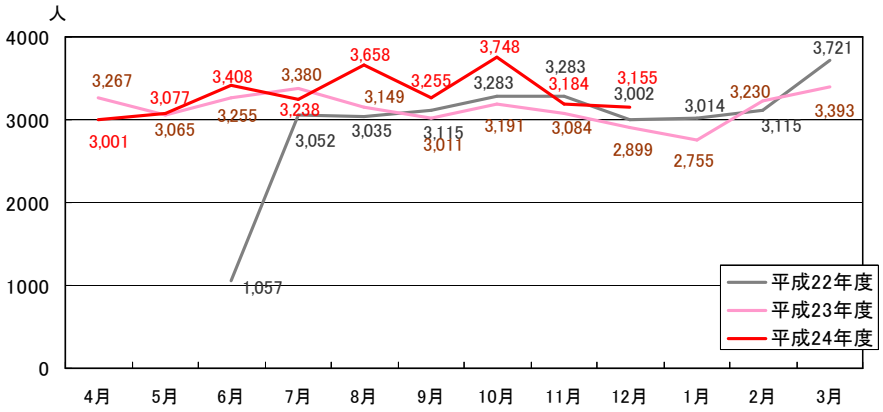
H23 年度平均
42.6 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
64.3 人／日

１－１－３．南部ルート

- 南部ルートの乗車人員は昨年度よりも増加傾向となっており、一日平均乗車人員も増加している。
- 平日・休日別でみると、特に休日で大幅に増加している。

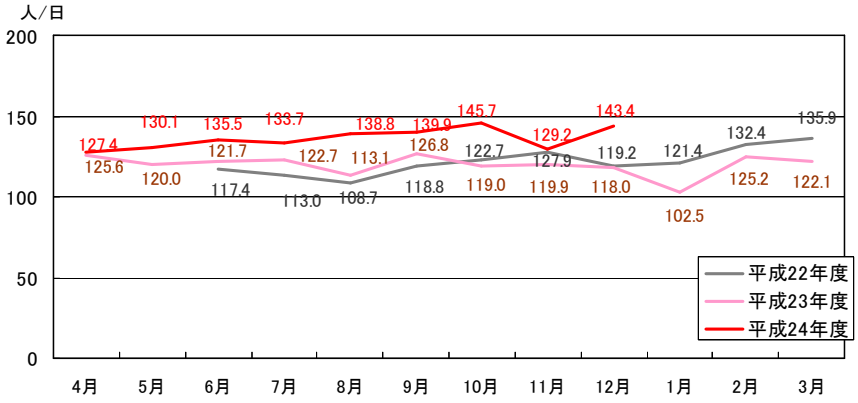
①乗車人員の推移



H23 年度平均
104.0／日

H24 年度平均（4～12 月）
133.3 人／日

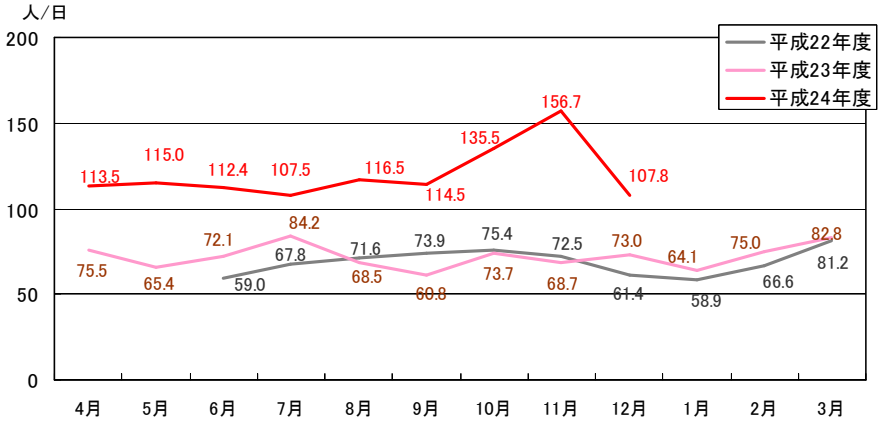
②平日の一日平均乗車人員の推移



H23 年度平均
119.6 人／日

H24 年度平均（4～12 月）
136.8 人／日

③休日の一日平均乗車人員の推移



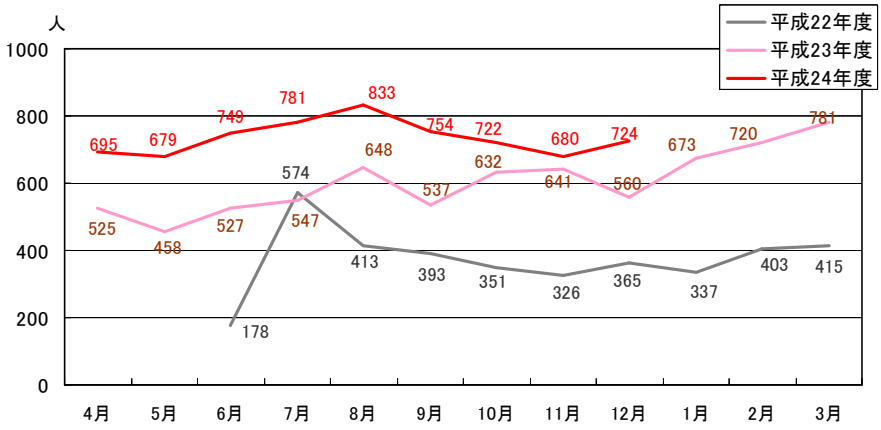
H23 年度平均
71.9／日

H24 年度平均（4～12 月）
114.5 人／日

１－１－４．東部ルート

- 東部ルートの乗車人員は昨年度よりも増加傾向となっており、一日平均乗車人員も増加している。
- 平日・休日別でみると、特に休日で大幅に増加している。

①乗車人員の推移



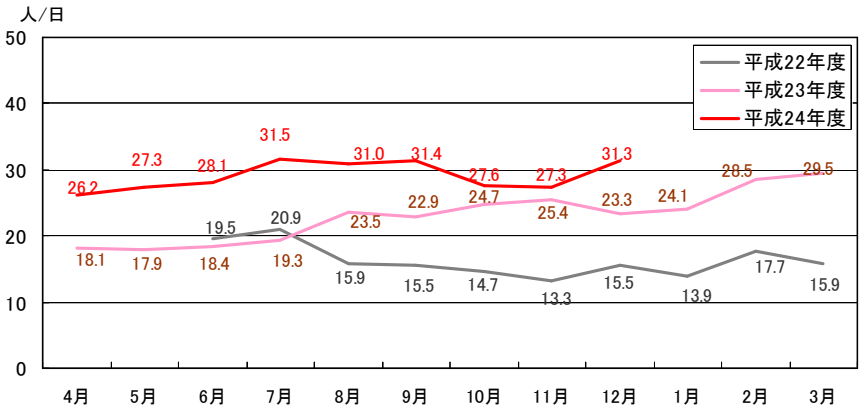
H23 年度平均

20.0 人／日

H24 年度平均（4～12 月）

29.7 人／日

②平日の一日平均乗車人員の推移



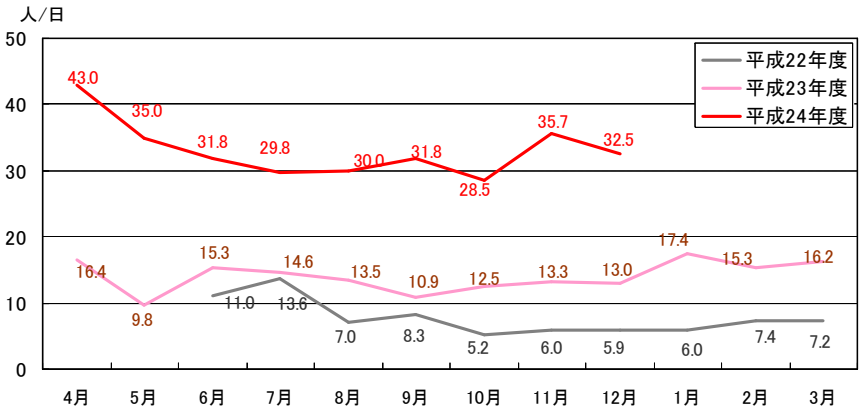
H23 年度平均

23.0 人／日

H24 年度平均（4～12 月）

29.2 人／日

③休日の一日平均乗車人員の推移



H23 年度平均

13.9 人／日

H24 年度平均（4～12 月）

32.0 人／日

１－１－５．まとめ

- 一日平均乗車人員はいずれのルートも大きく増加しており、特に休日の増加が大きい。また、ルート別では、南部ルートで大きく増加している。
- 一便平均乗車人員に関しては、いずれも年々増加しており、特に南部・東部ルートの休日で増加が著しい。
- ルート別では、一日平均乗車人員が少ないのは東部ルートであるが、一便あたりに換算すると、北部ルートが最も少なくなっている。

①ルート別期間別一日平均乗車人員（人/日）

H23.4.1 ダイヤ改正 ↓　　H24.4.1 ダイヤ改正 ↓

	H22年度（H22.6.21～）	H23年度	H24年度（～H24.12.31）	H23年度からH24年度への増減
年間運行日数（日）	284	361	150	−211
平日	190	243	126	−117
休日	94	118	24	−94
全体	172.0	182.9	233.7	+50.7
北部ルート	54.3	58.9	70.7	+11.8
南部ルート	104.5	104.0	133.3	+29.3
東部ルート	13.2	20.0	29.7	+9.6
平日	200.4	209.4	236.6	+27.2
北部ルート	62.3	66.8	71.6	+4.8
南部ルート	121.9	119.6	136.0	+16.4
東部ルート	16.1	23.0	29.1	+6.1
休日	114.6	128.4	217.8	+89.3
北部ルート	38.0	42.6	66.0	+23.5
南部ルート	69.2	71.9	118.8	+46.9
東部ルート	7.4	13.9	32.9	+19.0

②ルート別期間別一便あたり平均乗車人員（人/便）

	H22年度（H22.6.21～）	H23年度	H24年度（～H24.12.31）	H23年度からH24年度への増減
年間運行便数（便）	13,168	13,871	5,034	−8,837
平日	9,690	10,449	4,410	−6,039
休日	3,478	3,422	624	−2,798
全体	3.7	4.8	10.4	+5.6
北部ルート	2.7	3.3	7.2	+4.0
南部ルート	6.1	7.8	14.0	+6.2
東部ルート	1.4	2.9	9.1	+6.3
平日	3.9	4.9	10.1	+5.2
北部ルート	2.8	3.3	7.1	+3.8
南部ルート	6.4	8.0	13.5	+5.6
東部ルート	1.6	2.9	8.7	+5.8
休日	3.1	4.4	12.2	+7.8
北部ルート	2.4	3.0	8.0	+5.0
南部ルート	5.3	7.2	17.3	+10.1
東部ルート	0.9	2.8	12.0	+9.2

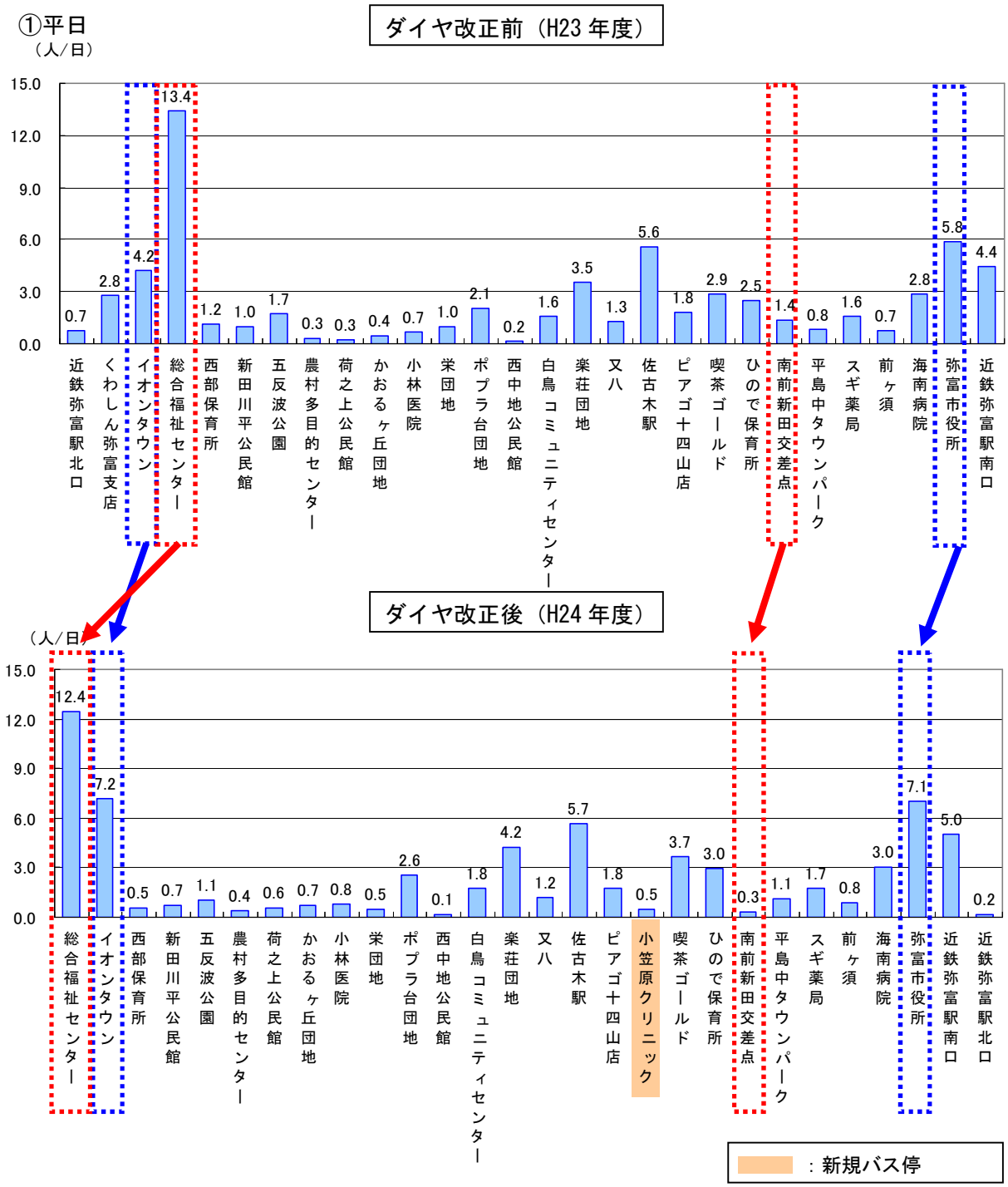
１－２．ルート別バス停別一日平均乗車人員

※集計期間　　ダイヤ改正前：H23.4.1～H24.3.31（平日 243 日、休日 118 日、計 361 日）
　　ダイヤ改正後：H24.4.1～H24.12.28（平日 188 日、休日 35 日、計 223 日）

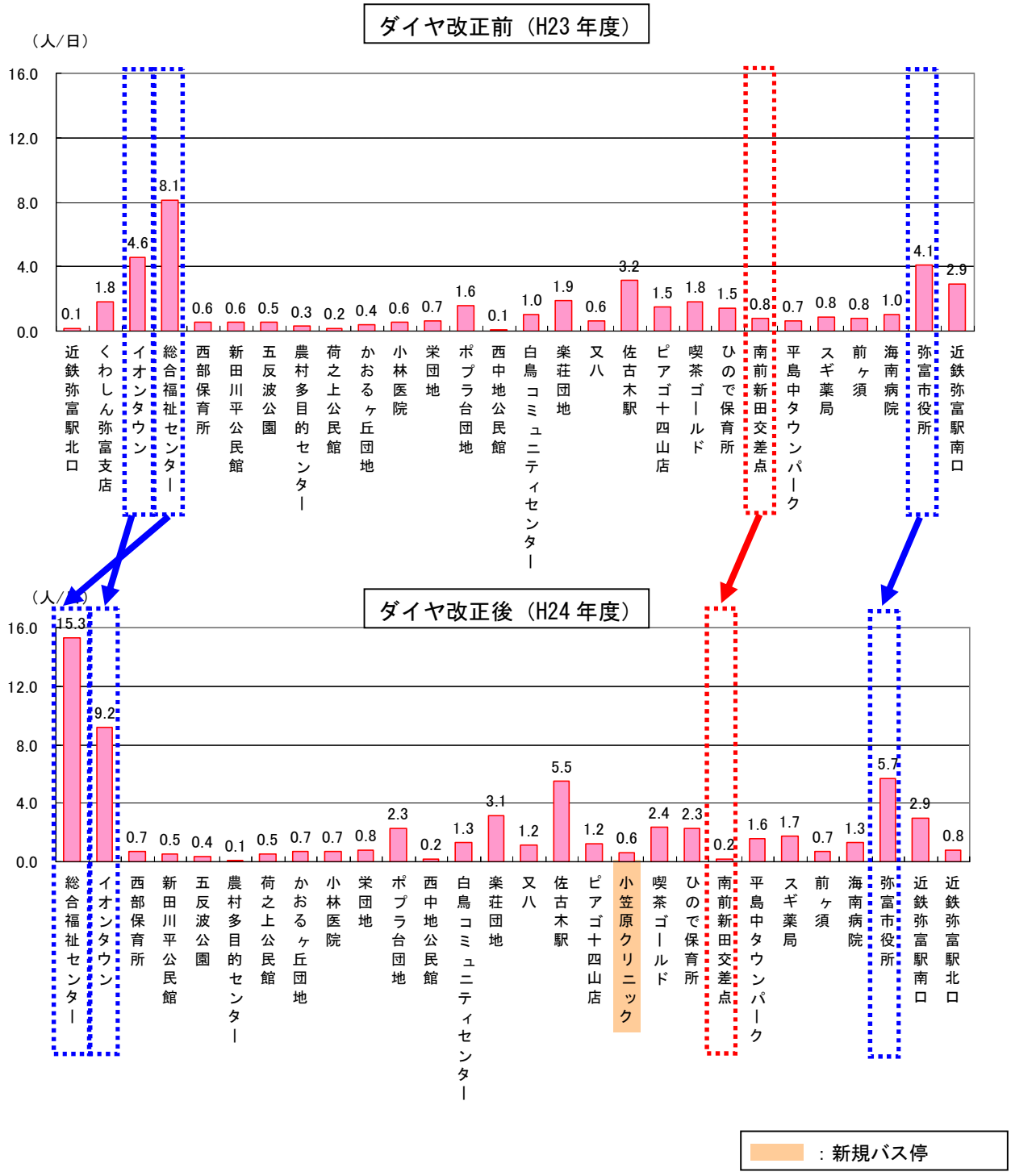
１－２－１．北部ルート

- 平日では、H24.4 のダイヤ改正後「イオンタウン」「弥富市役所」の利用者が増加している。
- 休日では、H24.4 のダイヤ改正後「総合福祉センター」「イオンタウン」「弥富市役所」の利用者が増加している。
- 「総合福祉センター」の利用者は、平日で一日平均 1.0 人減少しているが、休日では一日当たり平均 7.2 人増加している。
- 一方で「南前新田交差点」の利用者が平日･休日ともに減少している。

①平日



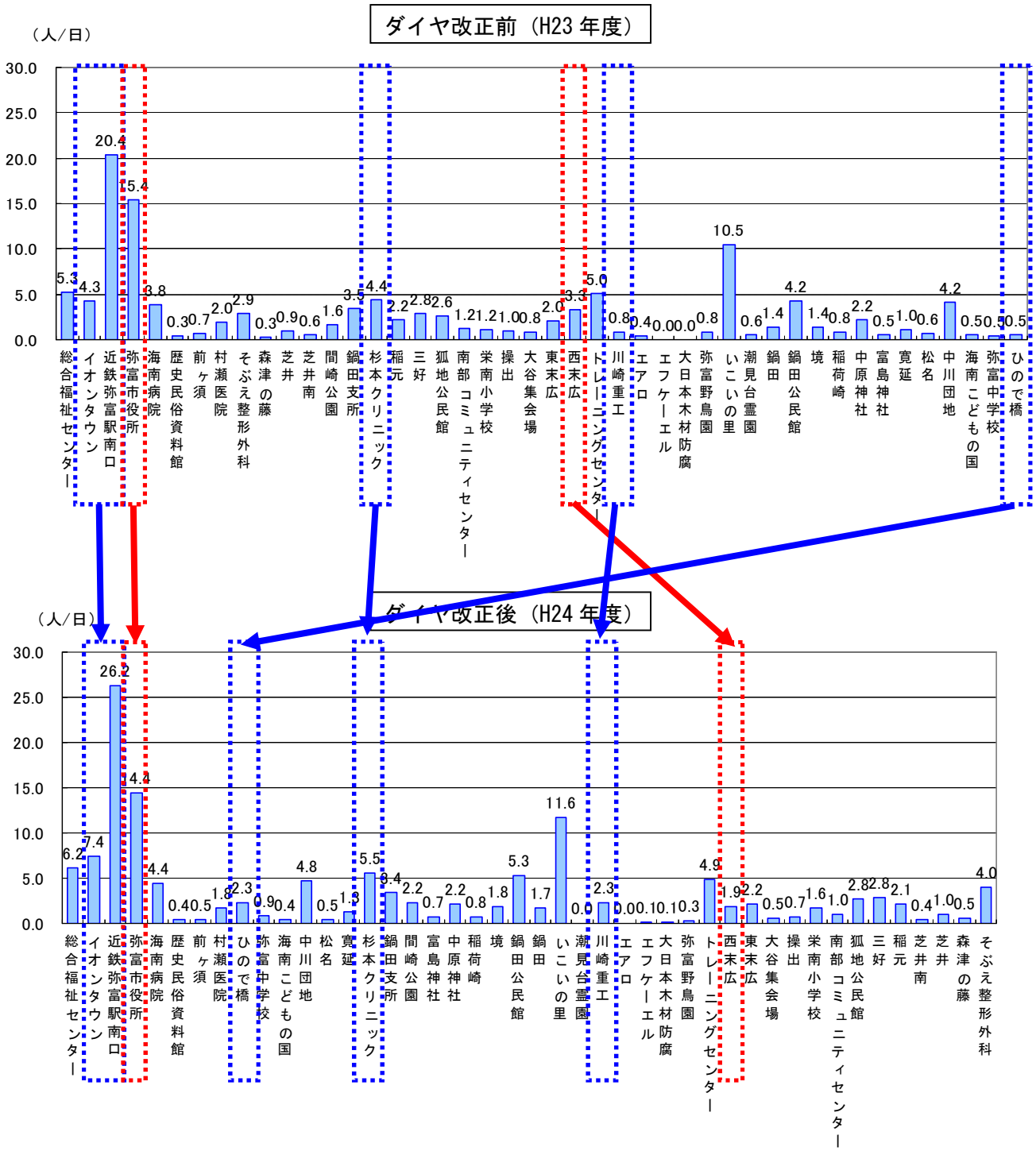
②休日


ダイヤ改正前（H23 年度）
（人/日）
16.0
12.0
8.0
4.0
0.0
0.1
1.8
4.6
8.1
0.6
0.6
0.5
0.3
0.2
0.4
0.6
0.7
1.6
0.1
1.0
1.9
0.6
3.2
1.5
1.8
1.5
0.8
0.7
0.8
0.8
1.0
4.1
2.9
近鉄弥富駅北口
くわしん弥富支店
イオンタウン
総合福祉センター
西部保育所
新田川平公民館
五反波公園
農村多目的センター
荷之上公民館
かおるヶ丘団地
小林医院
栄団地
ポプラ台団地
西中地公民館
白鳥コミュニティセンター
楽荘団地
又八
佐古木駅
ピアゴ十四山店
喫茶ゴールド
ひので保育所
南前新田交差点
平島中タウンパーク
スギ薬局
前ヶ須
海南病院
弥富市役所
近鉄弥富駅南口
ダイヤ改正後（H24 年度）
（人/日）
16.0
12.0
8.0
4.0
0.0
15.3
9.2
0.7
0.5
0.4
0.1
0.5
0.7
0.7
0.8
2.3
0.2
1.3
3.1
1.2
5.5
1.2
0.6
2.4
2.3
0.2
1.6
1.7
0.7
1.3
5.7
2.9
0.8
総合福祉センター
イオンタウン
西部保育所
新田川平公民館
五反波公園
農村多目的センター
荷之上公民館
かおるヶ丘団地
小林医院
栄団地
ポプラ台団地
西中地公民館
白鳥コミュニティセンター
楽荘団地
又八
佐古木駅
ピアゴ十四山店
小笠原クリニック
喫茶ゴールド
ひので保育所
南前新田交差点
平島中タウンパーク
スギ薬局
前ヶ須
海南病院
弥富市役所
近鉄弥富駅南口
近鉄弥富駅北口
：新規バス停

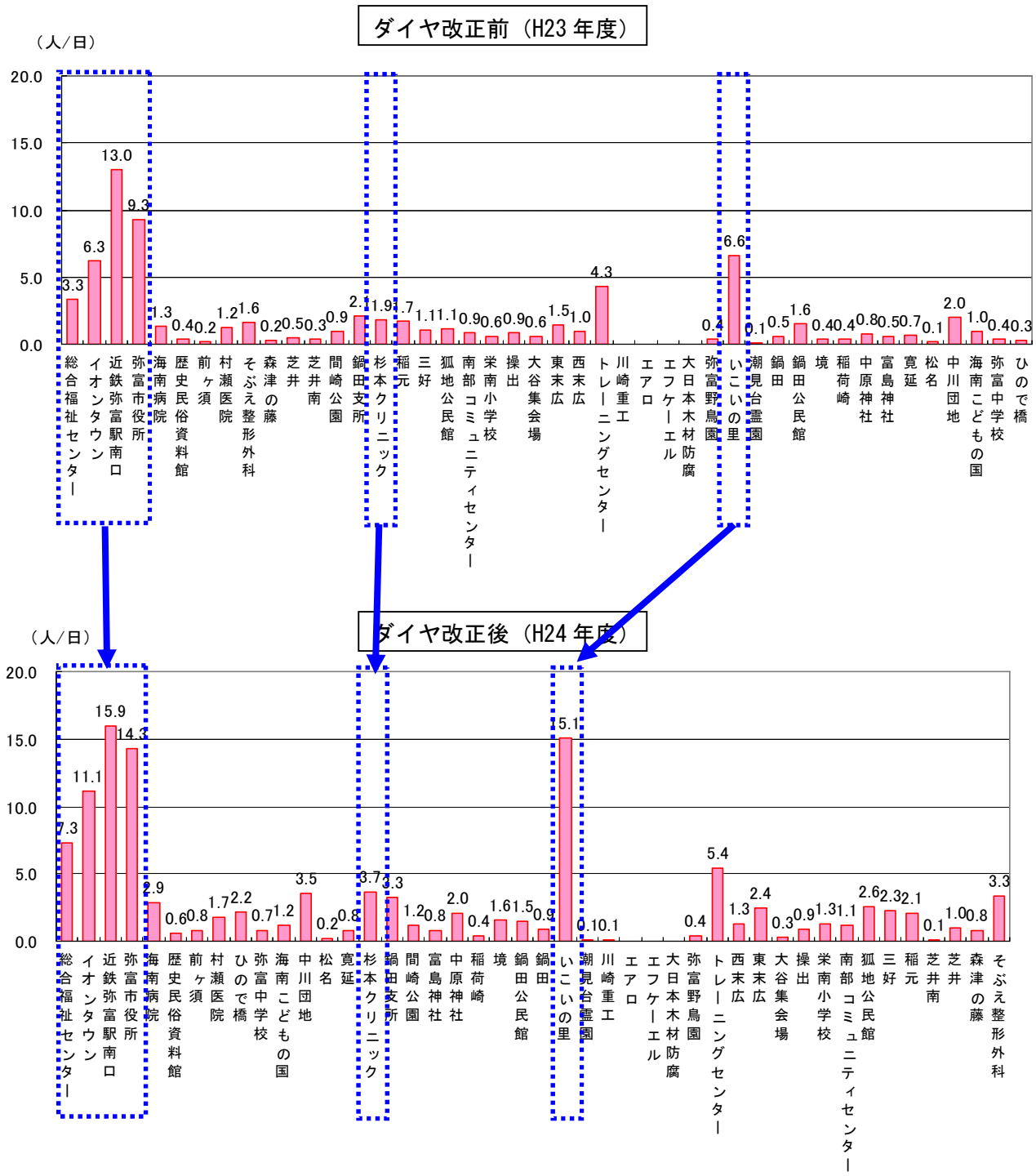
１－２－２．南部ルート

- 平日では、H24.4 のダイヤ改正後、「近鉄弥富駅南口」、「イオンタウン」、「川崎重工」、「ひので橋」、「杉本クリニック」の利用者が増加している。また、「西末広」や「弥富市役所」で利用者が減少している。
- 休日では、H24.4 のダイヤ改正後「いこいの里」、「弥富市役所」、「イオンタウン」、「総合福祉センター」、「近鉄弥富駅南口」、「杉本クリニック」の利用者が増加している。
- 西部臨海部のバス停のうち、「エアロ」、「エフケーエル」、「大日本木材防腐」の利用者がほとんどいない。
- 休日、「芝井南」では利用者がほとんどいない（0 人ではないが、一日当たり 0.0 人）。

①平日



②休日

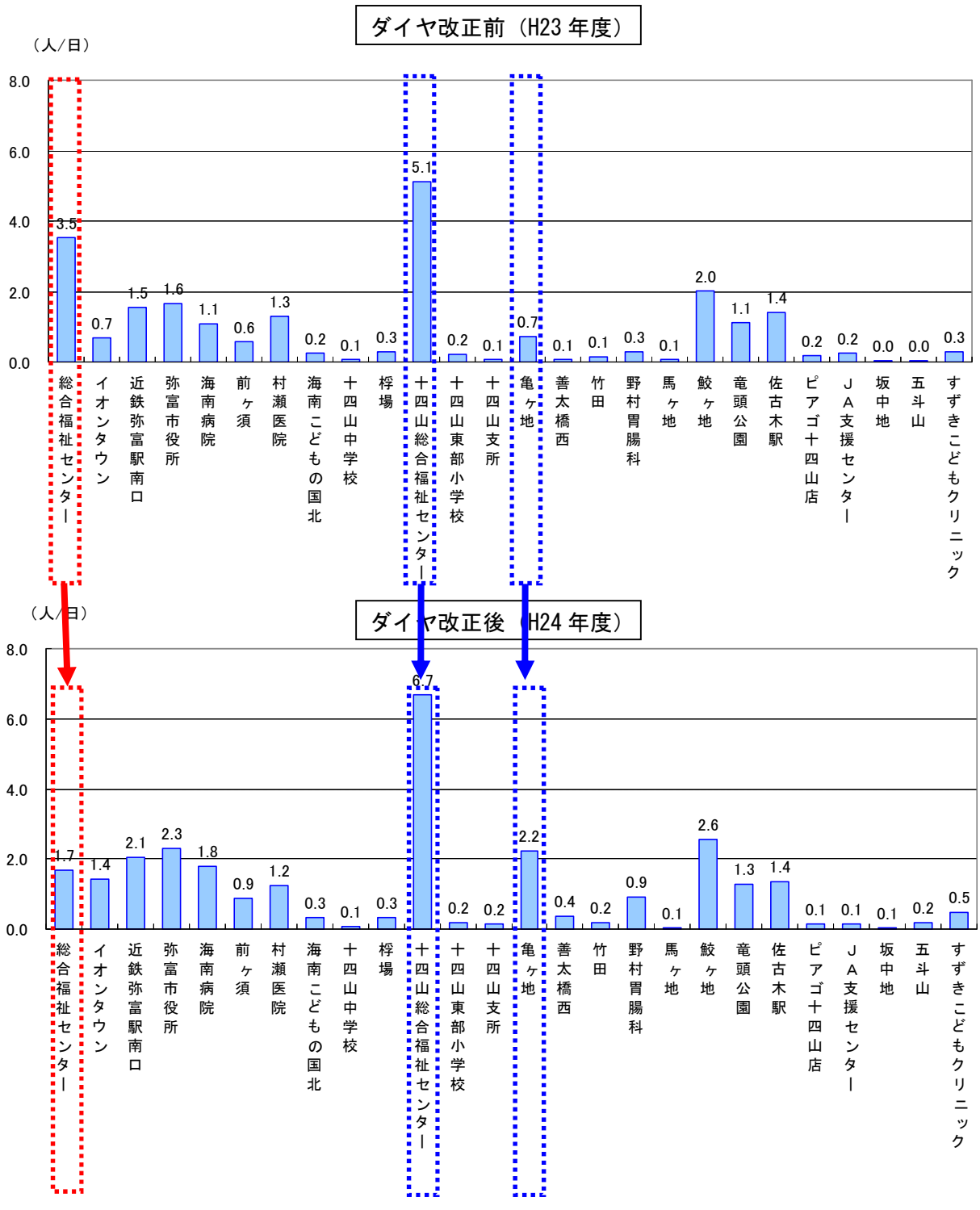


※「川崎重工」、「エアロ」、「エフケーエル」、「大日本木材防腐」のバス停には休日停車しない。

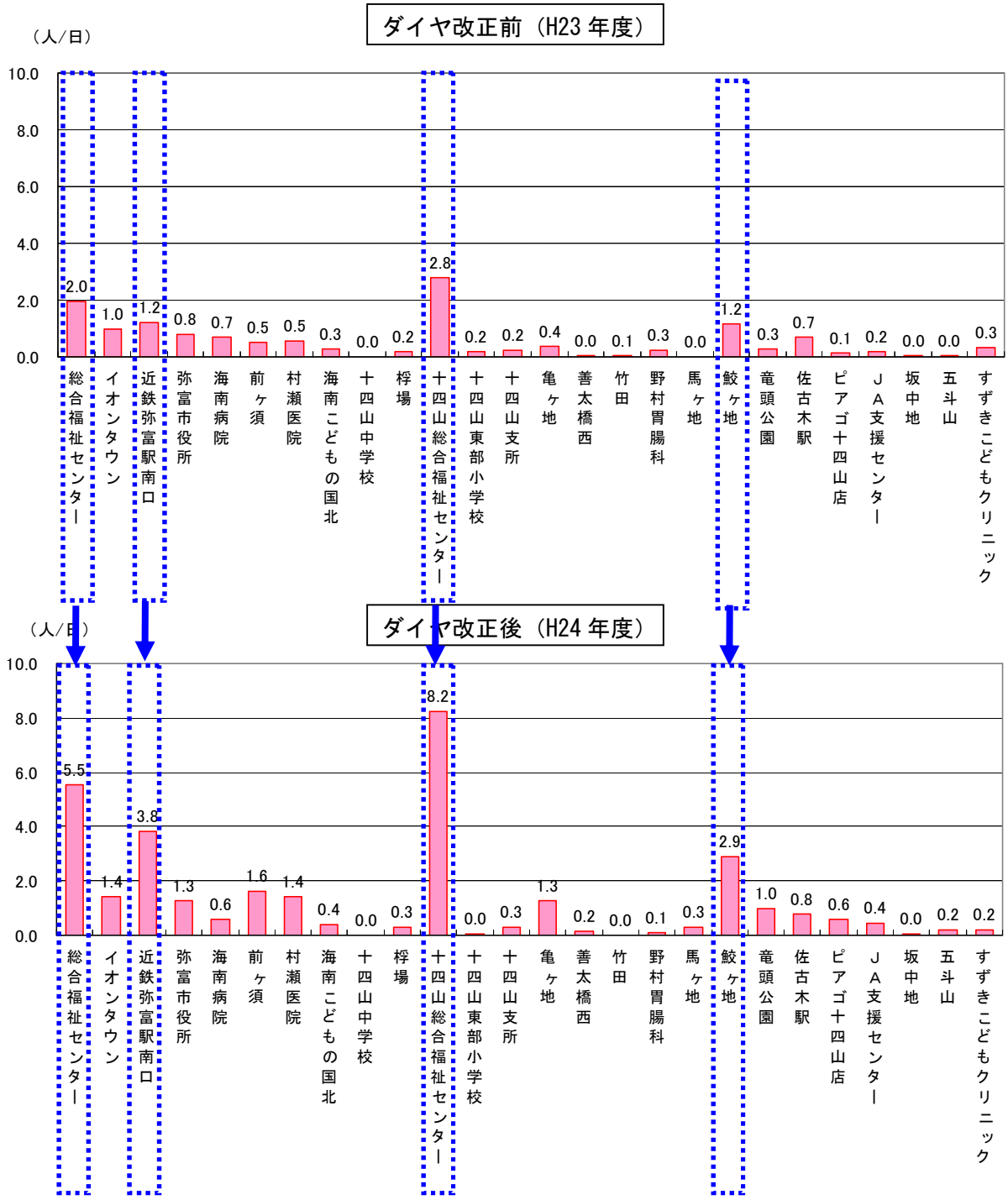
１－２－３．東部ルート

- 平日では、H24.4 のダイヤ改正後「十四山総合福祉センター」「亀ヶ地」の利用者が増加している。また、「総合福祉センター」で利用者が減少している。
- 休日では、H24.4 のダイヤ改正後「十四山総合福祉センター」、「総合福祉センター」、「近鉄弥富駅南口」、「鮫ヶ地」で利用者が増加している。
- 平日では「馬ヶ地」、休日では「十四山中学校」、「竹田」、「坂中地」の利用者がほとんどいない（0 人ではないが、一日当たり 0.0 人）。

①平日



②休日


ダイヤ改正前（H23 年度）
（人/日）
10.0
8.0
6.0
4.0
2.0
0.0
2.0
1.0
1.2
0.8
0.7
0.5
0.5
0.3
0.0
0.2
2.8
0.2
0.2
0.4
0.0
0.1
0.3
0.0
1.2
0.3
0.7
0.1
0.2
0.0
0.0
0.3
総合福祉センター
イオンタウン
近鉄弥富駅南口
弥富市役所
海南病院
前ヶ須
村瀬医院
海南こどもの国北
十四山中学校
桜場
十四山総合福祉センター
十四山東部小学校
十四山支所
亀ヶ地
善太橋西
竹田
野村胃腸科
馬ヶ地
鮫ヶ地
竜頭公園
佐古木駅
ピアゴ十四山店
ＪＡ支援センター
坂中地
五斗山
すずきこどもクリニック
ダイヤ改正後（H24 年度）
（人/日）
10.0
8.0
6.0
4.0
2.0
0.0
5.5
1.4
3.8
1.3
0.6
1.6
1.4
0.4
0.0
0.3
8.2
0.0
0.3
1.3
0.2
0.0
0.1
0.3
2.9
1.0
0.8
0.6
0.4
0.0
0.2
0.2
総合福祉センター
イオンタウン
近鉄弥富駅南口
弥富市役所
海南病院
前ヶ須
村瀬医院
海南こどもの国北
十四山中学校
桜場
十四山総合福祉センター
十四山東部小学校
十四山支所
亀ヶ地
善太橋西
竹田
野村胃腸科
馬ヶ地
鮫ヶ地
竜頭公園
佐古木駅
ピアゴ十四山店
ＪＡ支援センター
坂中地
五斗山
すずきこどもクリニック

１－３．ルート別便別の一日平均乗車人員

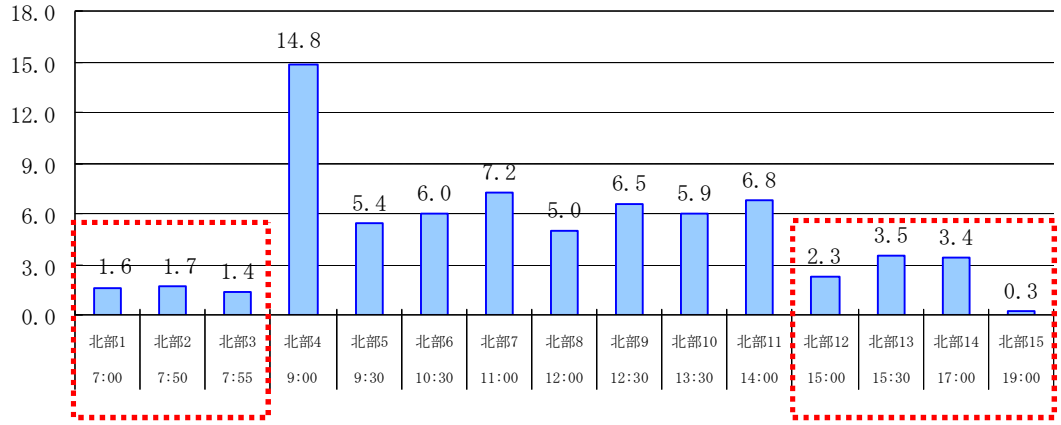
※集計期間

H24.4.1～H24.12.30（平日 188 日、休日 35 日、計 223 日）

１－３－１．北部ルート

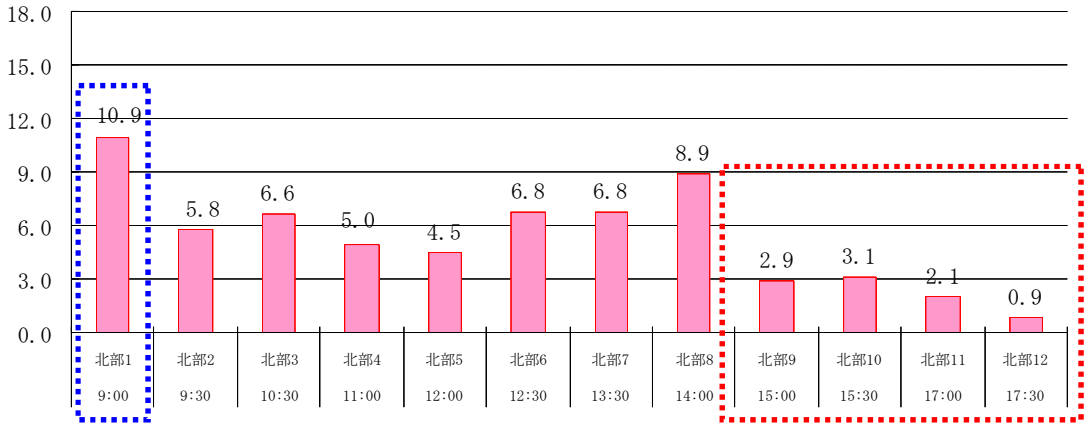
- 平日では、朝の早い時間帯で運行区間も短い 1～3 便、夕方の 12～15 便の利用者が少なくなっている。
- 休日では、夕方の 9～12 便の利用者が少なくなっている。
- 平日・休日ともに 9：00 便の利用者が最も多くなっている。

①平日



※奇数便：左回り、偶数便：右回り

②休日

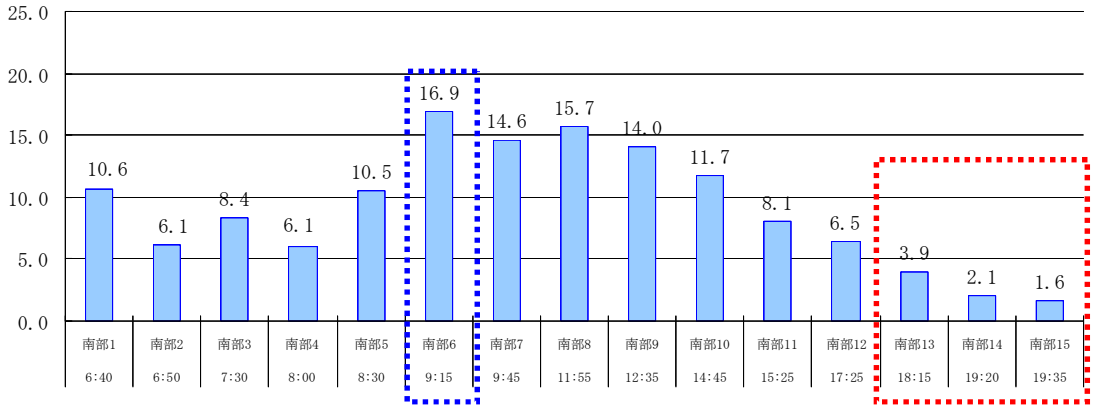


※奇数便：右回り、偶数便：左回り

１－３－２．南部ルート

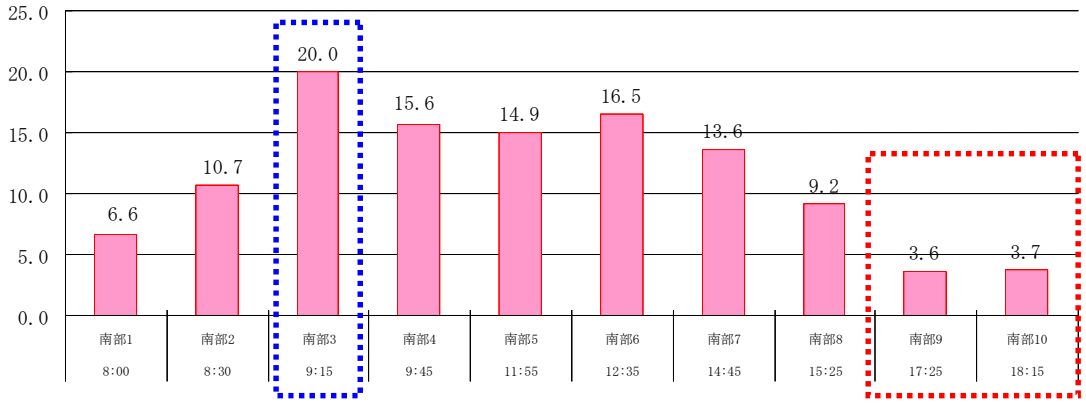
- 平日、休日ともに夕方の便の利用者が少なくなっている。
- 平日、休日ともに 9:15 便の利用者が最も多くなっている。

①平日



※奇数便：左回り、偶数便：右回り

②休日

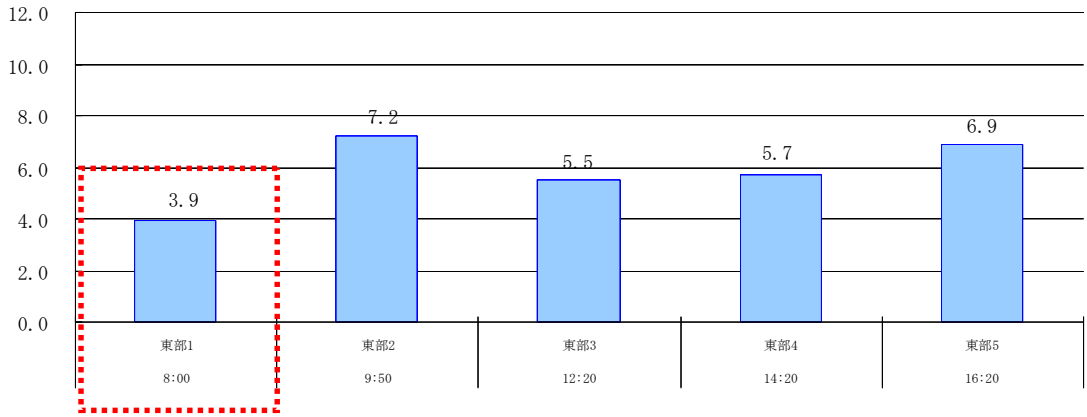


※奇数便：右回り、偶数便：左回り

１－３－３．東部ルート

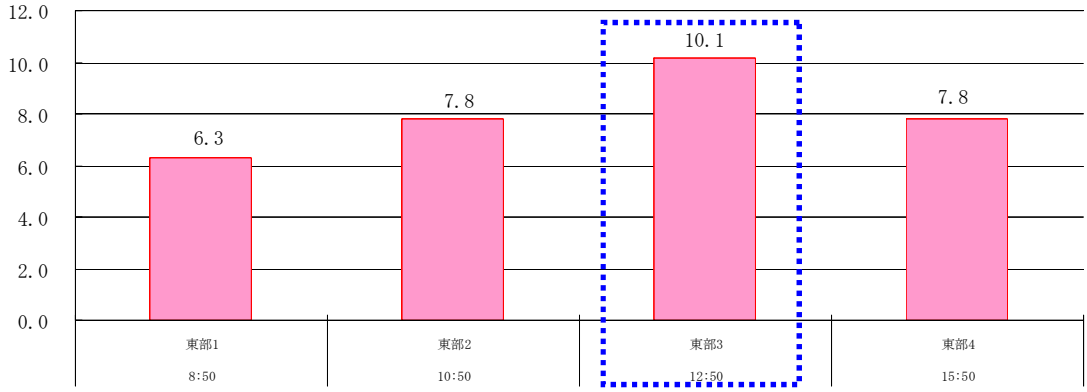
- 平日の１便で利用者が少ないものの、時間帯によるバラつきが少なくなっている。
- 休日の３便の利用者が最も多くなっている。

①平日



※奇数便：左回り、偶数便：右回り

②休日



※奇数便：右回り、偶数便：左回り

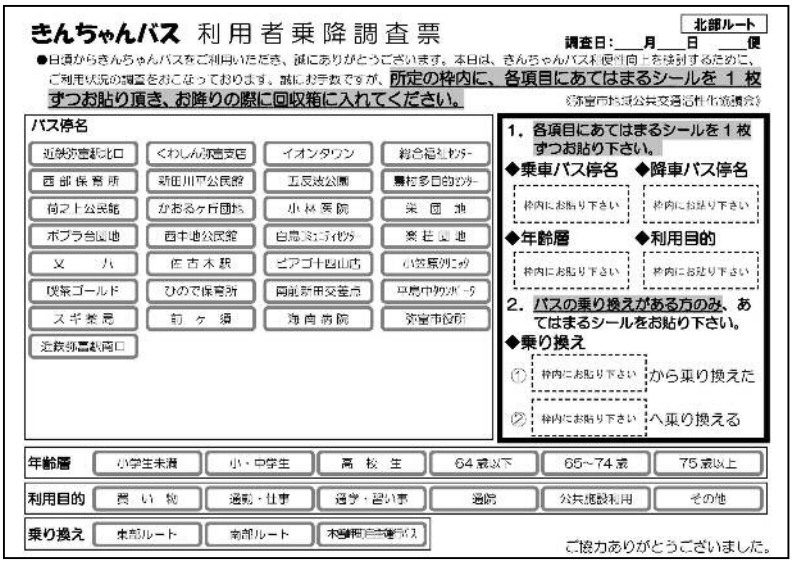
２．バス停乗降者数調査結果

２－１．調査の概要

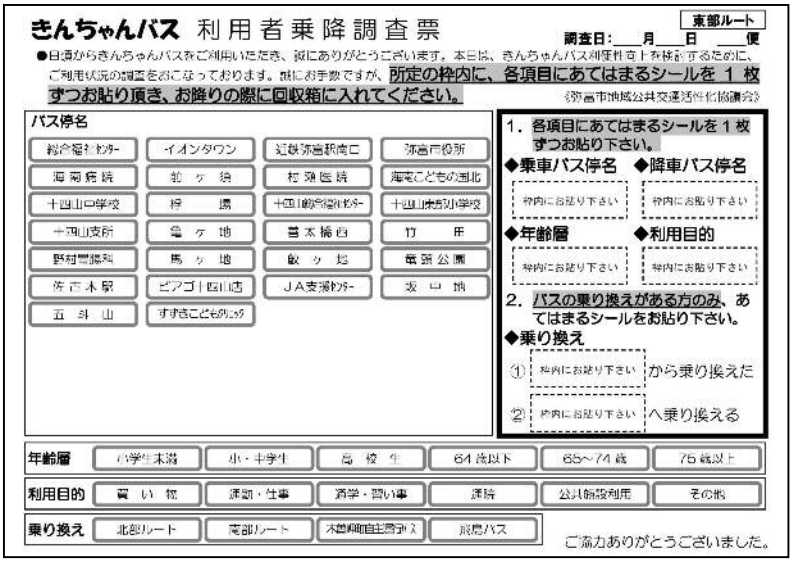
- 調査票はシールタイプとし、バス車内にて回答して頂いた。
- バス乗車時に、調査票を配布し、降車時に回収箱に投函する方式で行った。
- 調査は 9/3（月）～9/15（土）の２週間、全てのバス車内にて行った。

①南部ルート調査票

②北部ルート調査票



③東部ルート調査票



２－２．回収結果

調査期間中の乗車実績に対する、調査票の回収数は下表の通りである。

	平日			休日			計		
	乗車実績	回収枚数	回収率	乗車実績	回収枚数	回収率	乗車実績	回収枚数	回収率
北部ルート	734	713	97.1%	151	150	99.3%	885	863	97.5%
南部ルート	1,488	1,440	96.8%	228	218	95.6%	1,716	1,658	96.6%
東部ルート	317	317	100.0%	60	60	100.0%	377	377	100.0%
計	2,539	2,470	97.3%	439	428	97.5%	2,978	2,898	97.3%

※乗車便名が不明な 43 枚を除く

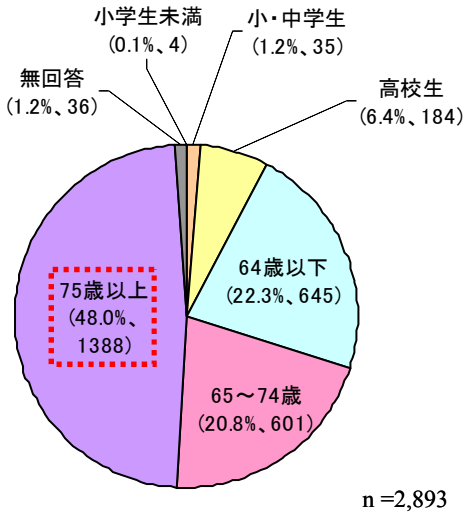
【参考】バス停乗降者数期間中のお試し乗車券使用枚数

	平日	休日	計
北部ルート	75	9	84
南部ルート	123	11	134
東部ルート	42	2	44
ルート不明	1	0	1
計	1	0	263

２－３．調査結果

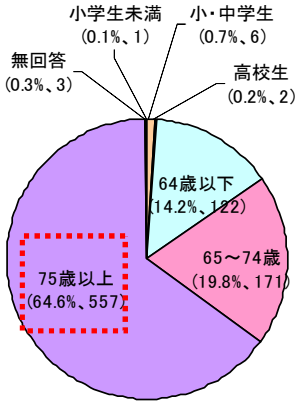
２－３－１．バスの利用者属性

- 利用者の約半分は 75 歳以上である。
- ルート別にみると、75 歳以上の割合は北部ルートで最も多い。
- 高校生の利用はほとんどが南部ルートである。



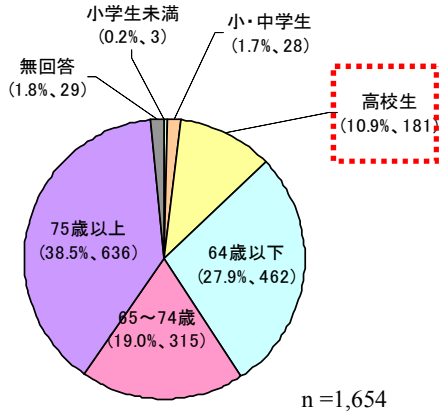
n =2,893

◆ルート別集計



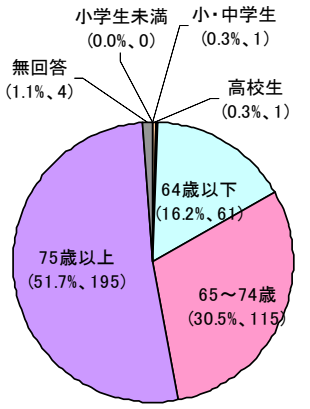
n =862

北部ルート



n =1,654

南部ルート

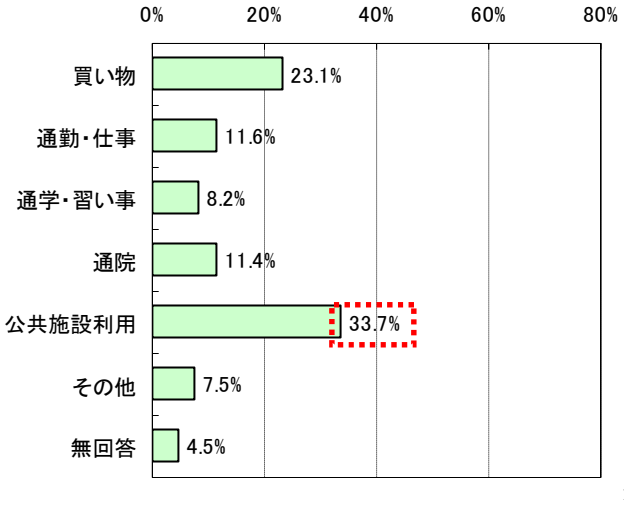


n =377

東部ルート

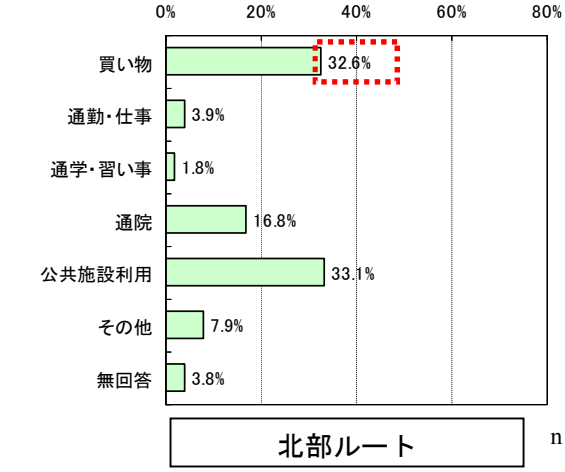
２－３－２．バスの利用目的

- バスの利用目的としては、公共施設利用が最も多い。
- ルート別にみると、東部ルートは公共施設利用が特に多く、約 6 割を占めている。
- 北部ルートでは、他ルートと比較して買い物の割合が高くなっている。

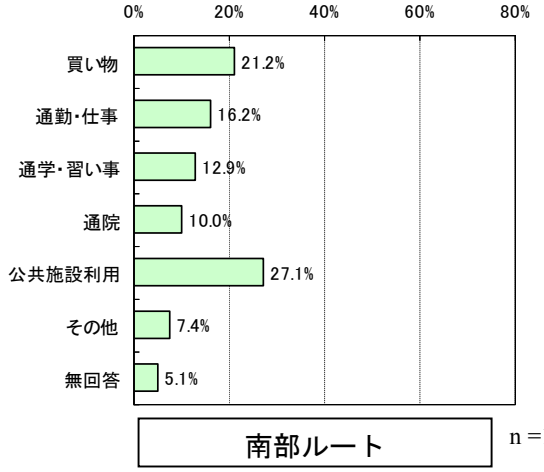


n =2,852

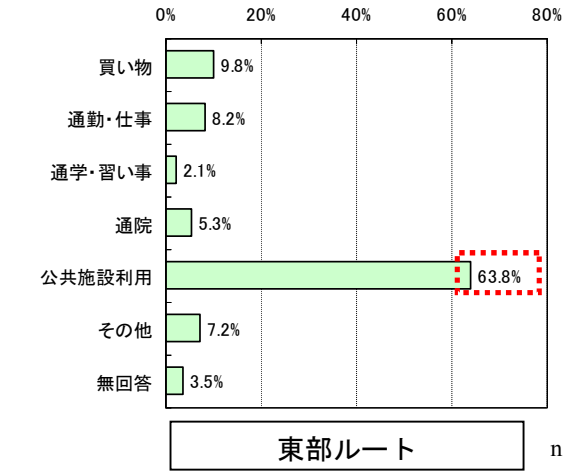
◆ルート別集計



北部ルート　n =862



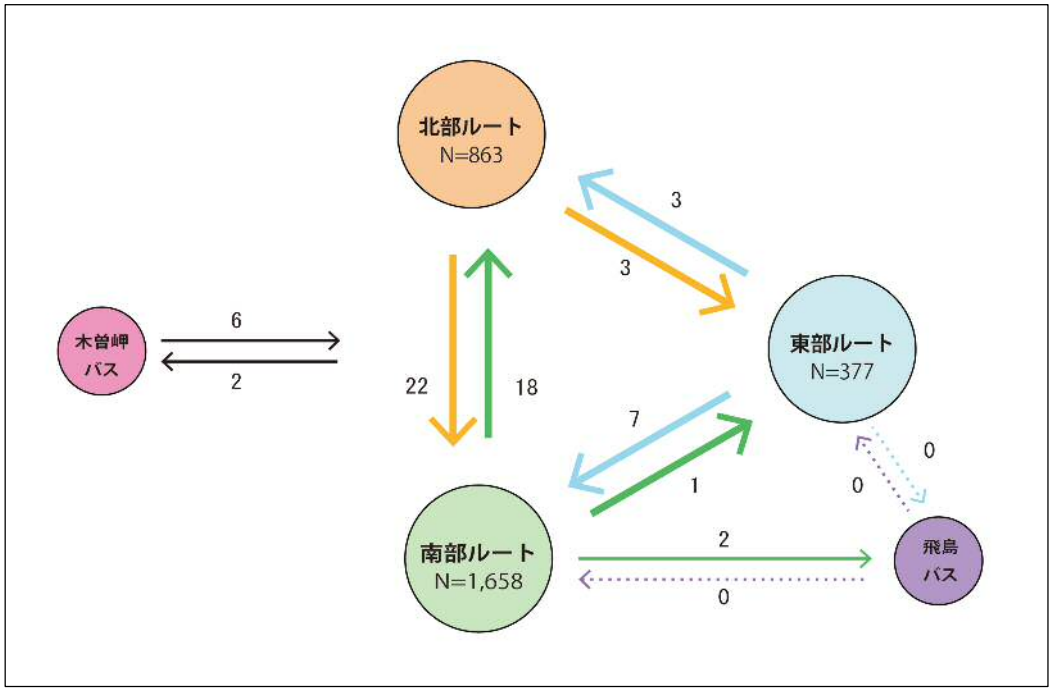
南部ルート　n =1,654



東部ルート　n =377

２－３－３．乗換えの状況

- 最も多く乗換えが行われているのは北部ルートと南部ルートの間である。
- 木曽岬町自主運行バスや飛島バスとの乗換えはほとんどない。

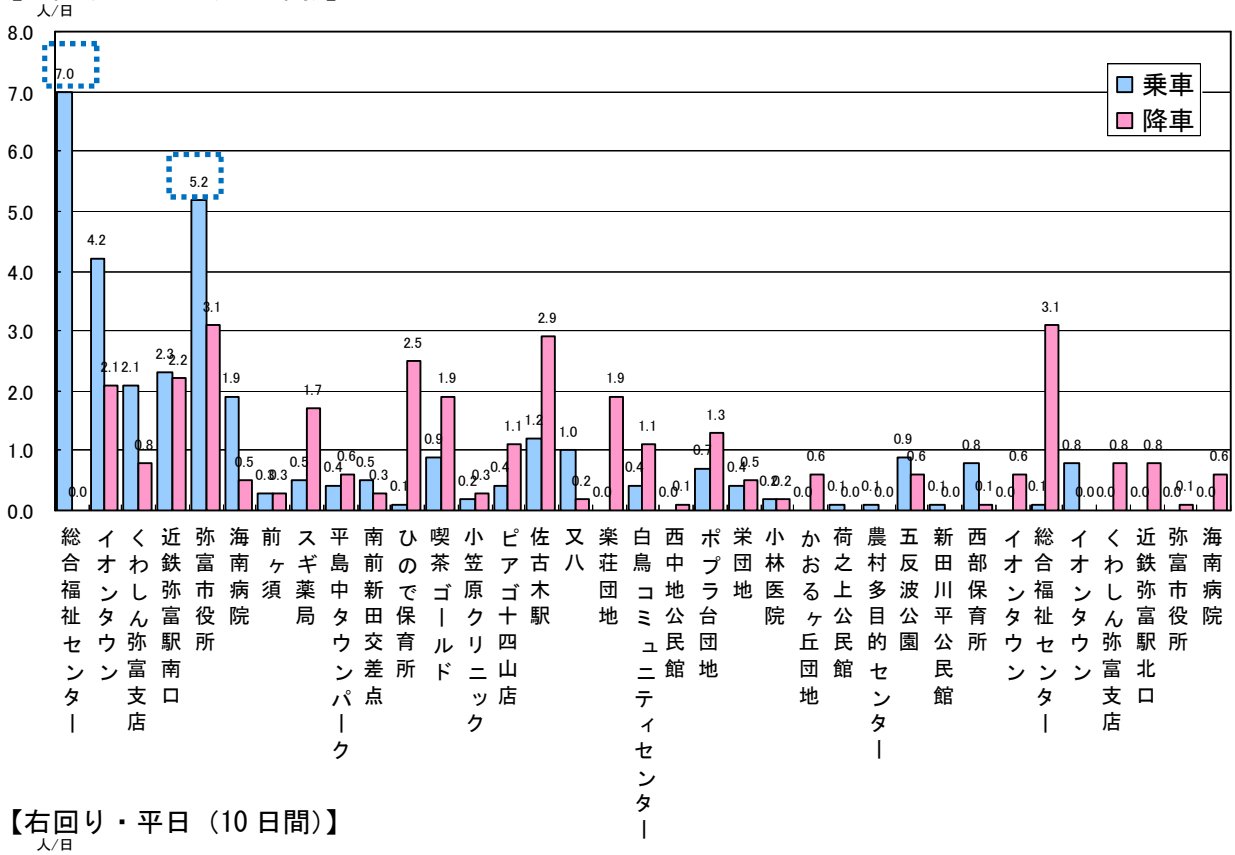


２－３－４．ルート別・バス停別の一日平均乗降者人員

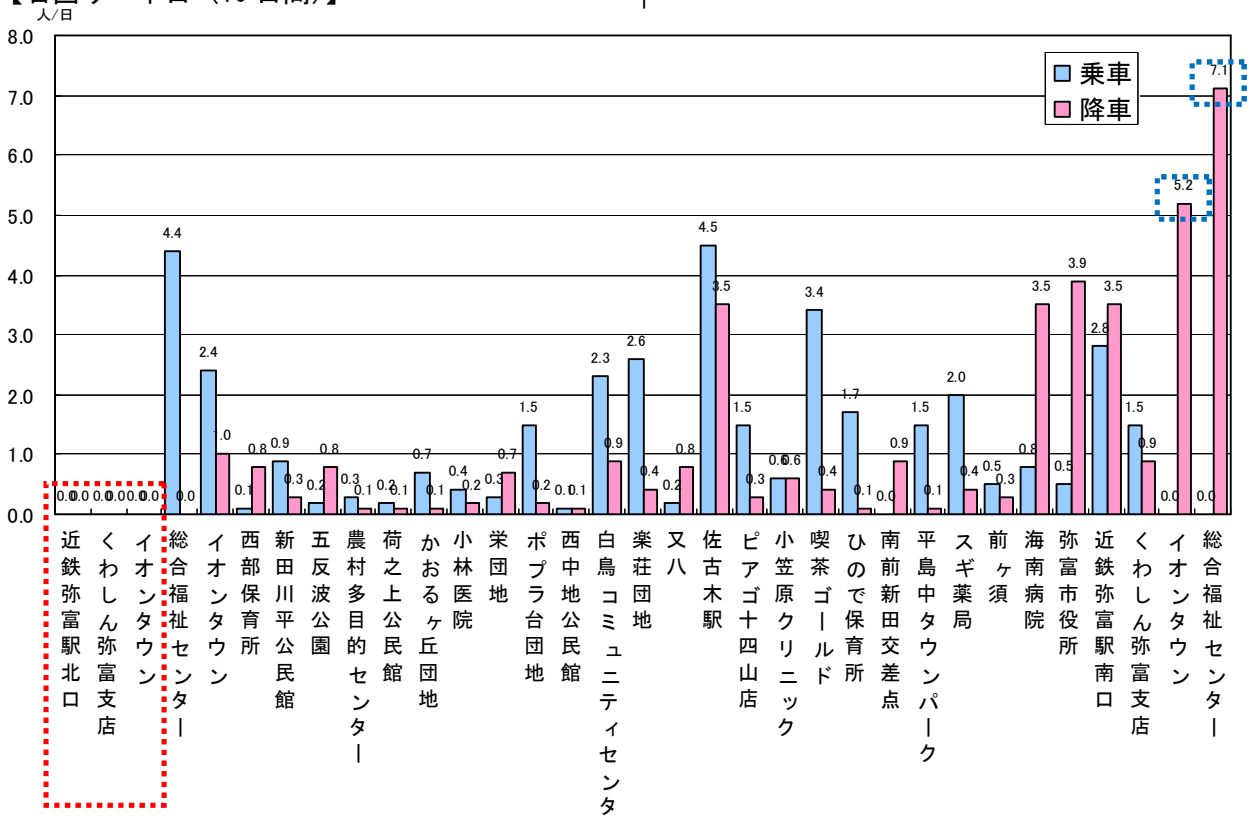
①北部ルート

- 平日・休日ともに乗降者総合福祉センター、イオンタウン、弥富市役所等で乗降者が多い。
- イオンタウンは、休日で特に多くなっている。
- 平日の右回りで近鉄弥富駅北口、くわしん弥富支店、イオンタウン（それぞれ乗降可能は北部 15 便のみ）での乗降者はゼロになっている。

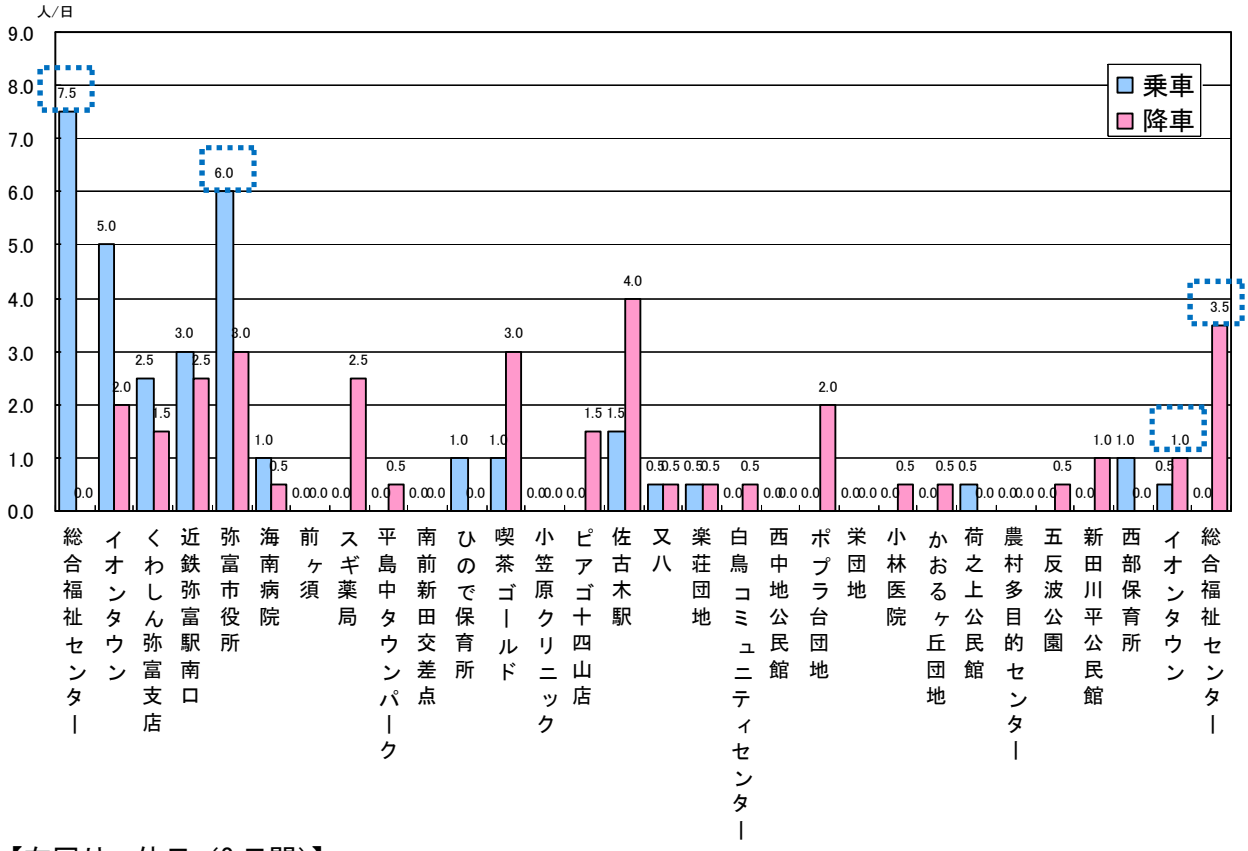
【左回り・平日（10 日間）】



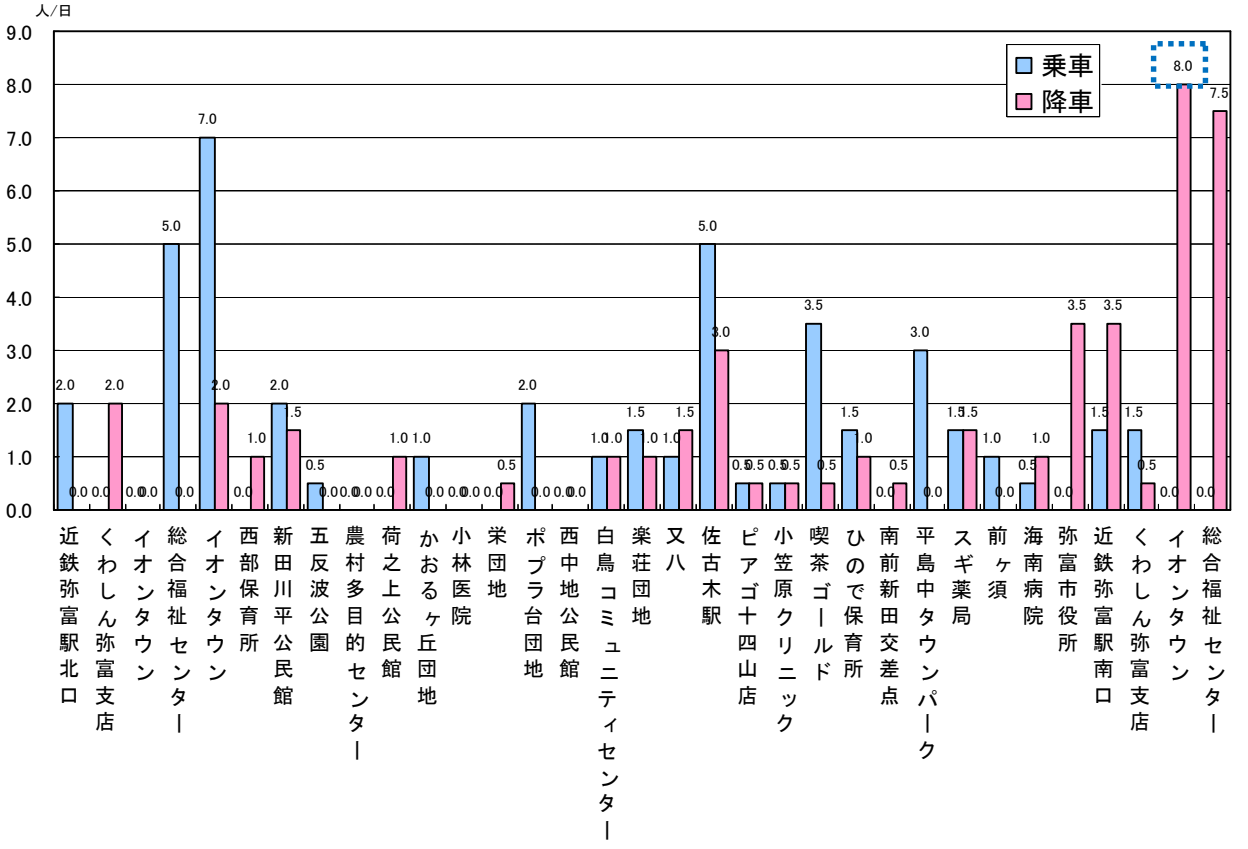
【右回り・平日（10 日間）】



【左回り・休日（2 日間）】



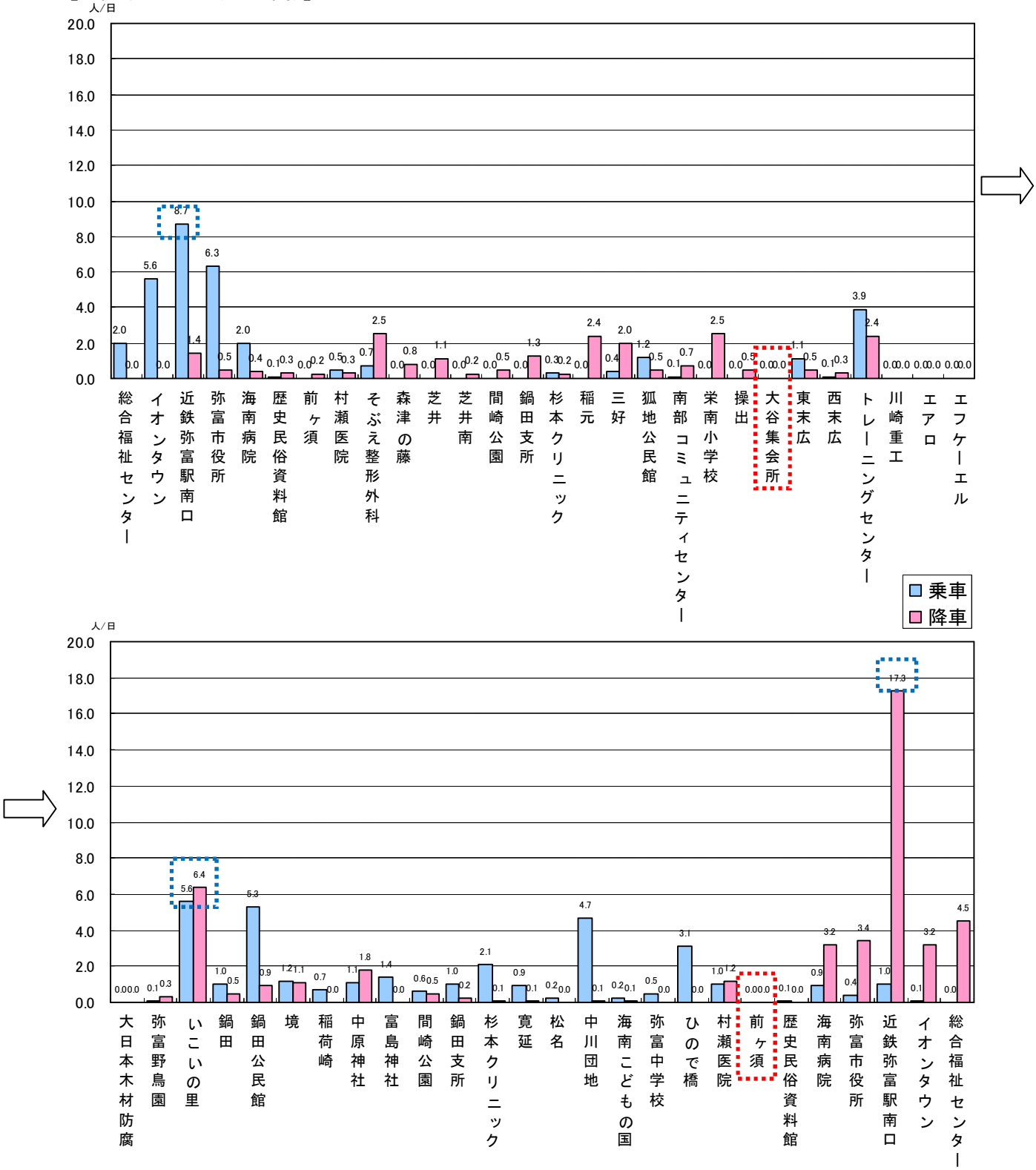
【右回り・休日（2 日間）】



②南部ルート

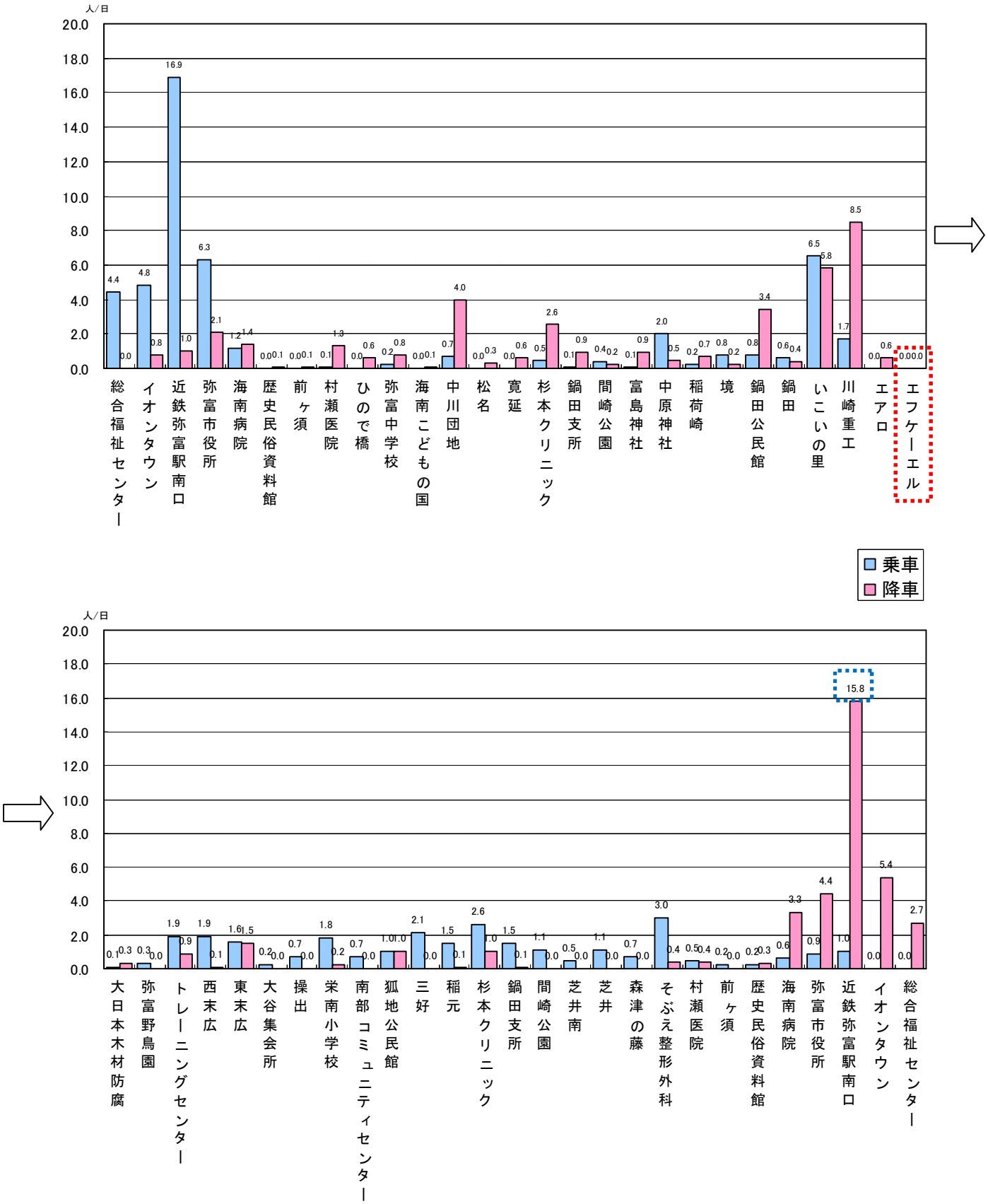
- 近鉄弥富駅南口やいこいの里で乗降者が多くなっている。
- いこいの里は特に休日で多くなっている。
- 平日では左回りの大谷集会所や前ヶ須、右回りのエフケーエルで乗降者ともにゼロとなっている。
- 休日は乗降者ともにゼロのバス停が多くみられる。

【左回り・平日（10 日間）】

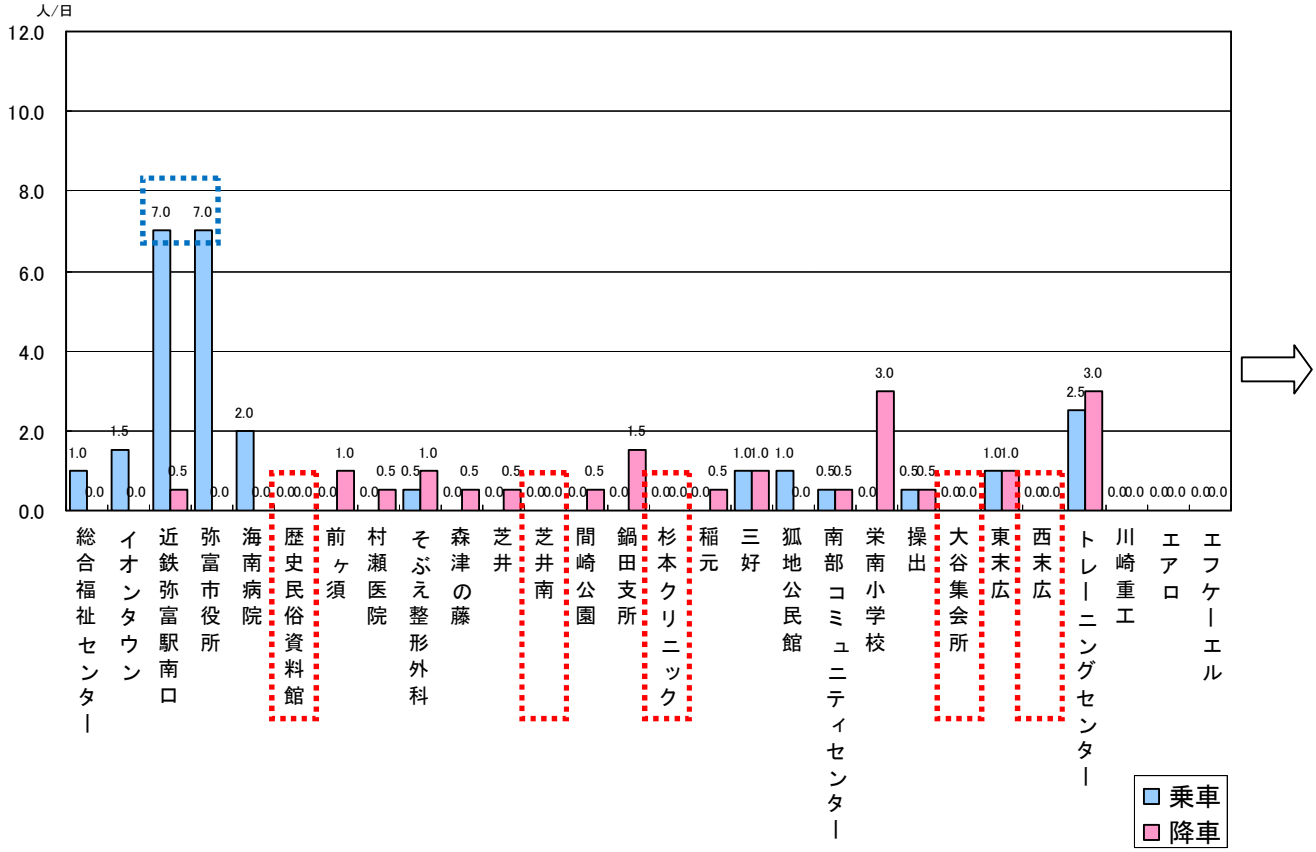


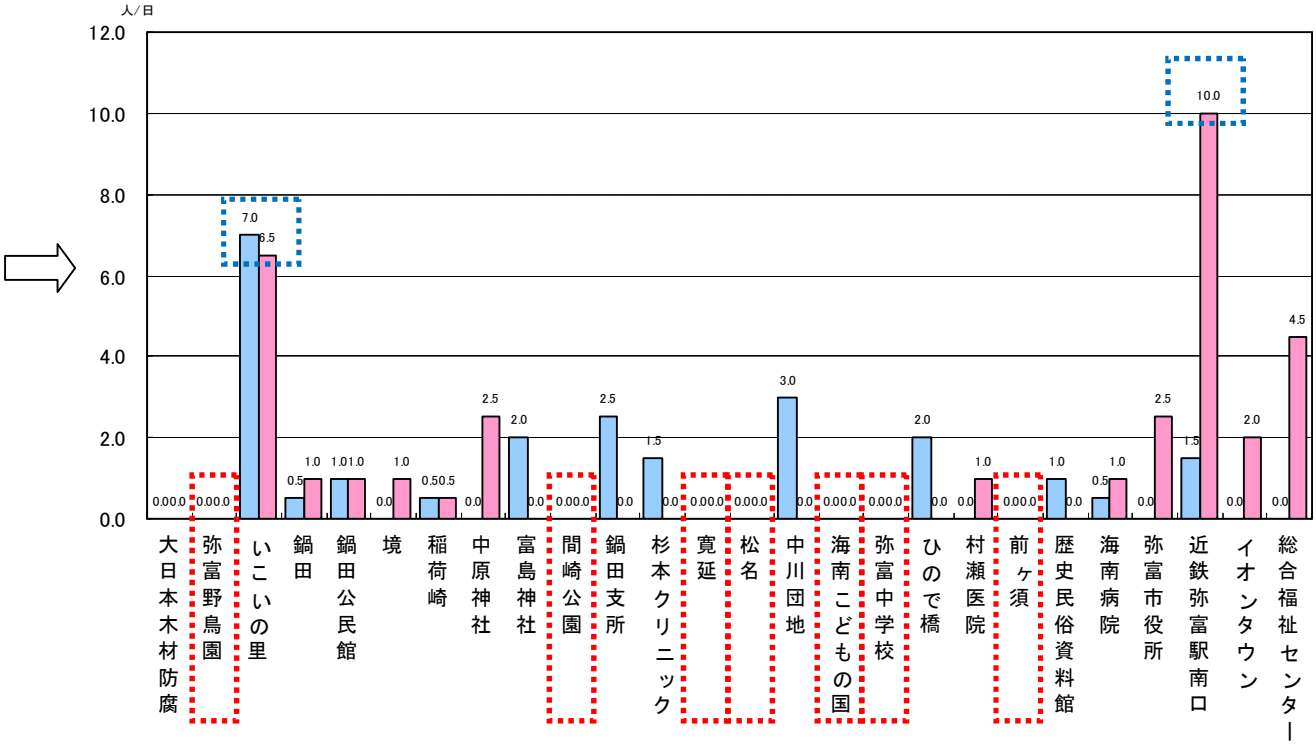
※川崎重工、エアロ、エフケーエル、大日本木材防腐は乗降不可

【右回り・平日（10 日間）】


人／日
乗車
降車
総合福祉センター
イオンタウン
近鉄弥富駅南口
弥富市役所
海南病院
歴史民俗資料館
前ヶ須
村瀬医院
ひので橋
弥富中学校
海南こどもの国
中川団地
松名
寛延
杉本クリニック
鍋田支所
間崎公園
富島神社
中原神社
稲荷崎
境
鍋田公民館
鍋田
いこいの里
川崎重工
エアロ
エフケーエル
大日本木材防腐
弥富野鳥園
トレーニングセンター
西末広
東末広
大谷集会所
操出
栄南小学校
南部コミュニティセンター
狐地公民館
三好
稲元
杉本クリニック
鍋田支所
間崎公園
芝井南
芝井
森津の藤
そぶえ整形外科
村瀬医院
前ヶ須
歴史民俗資料館
海南病院
弥富市役所
近鉄弥富駅南口
イオンタウン
総合福祉センター

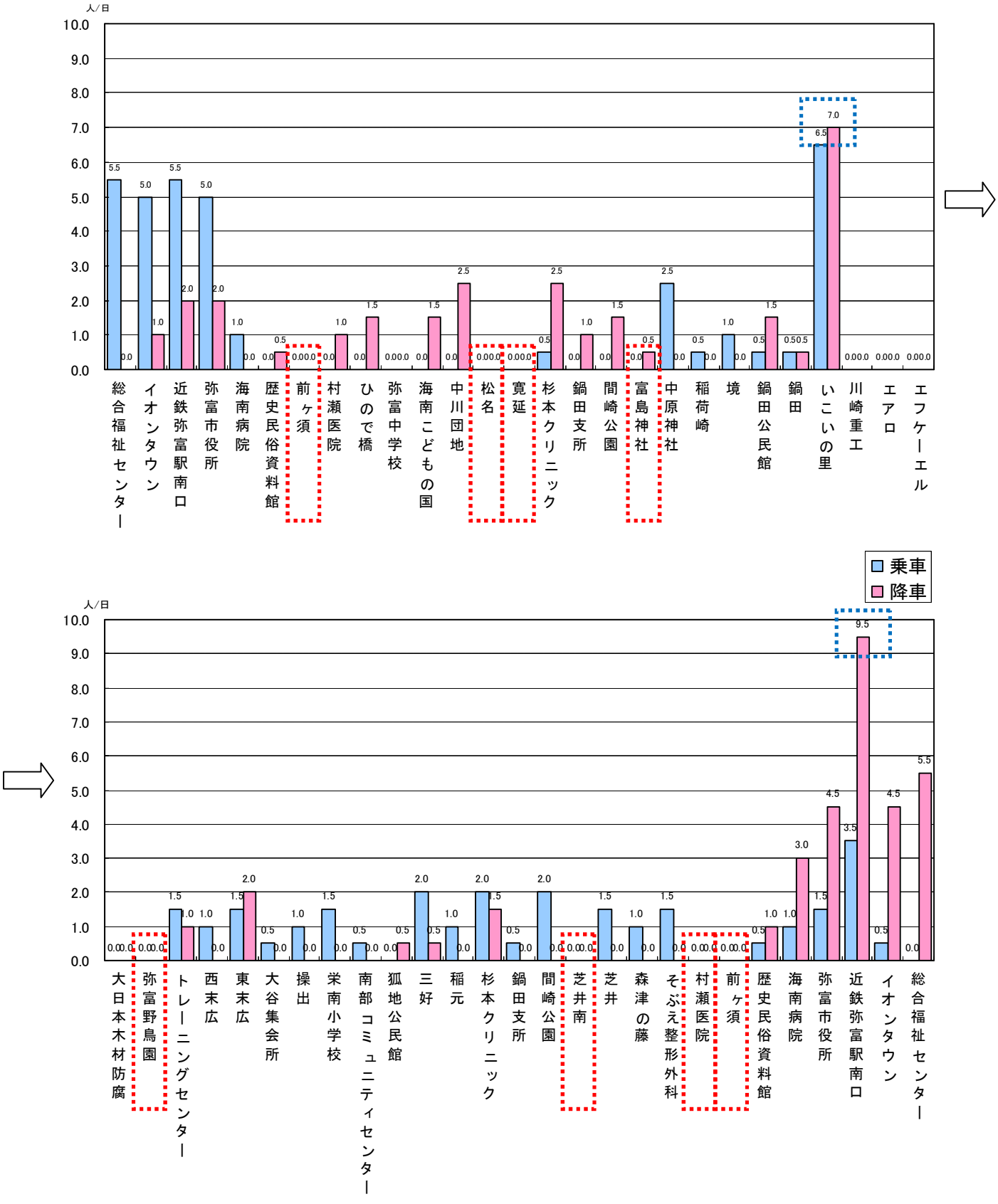
【左回り・休日（2 日間）】





※川崎重工、エアロ、エフケーエル、大日本木材防腐は乗降不可

【右回り・休日（2 日間）】

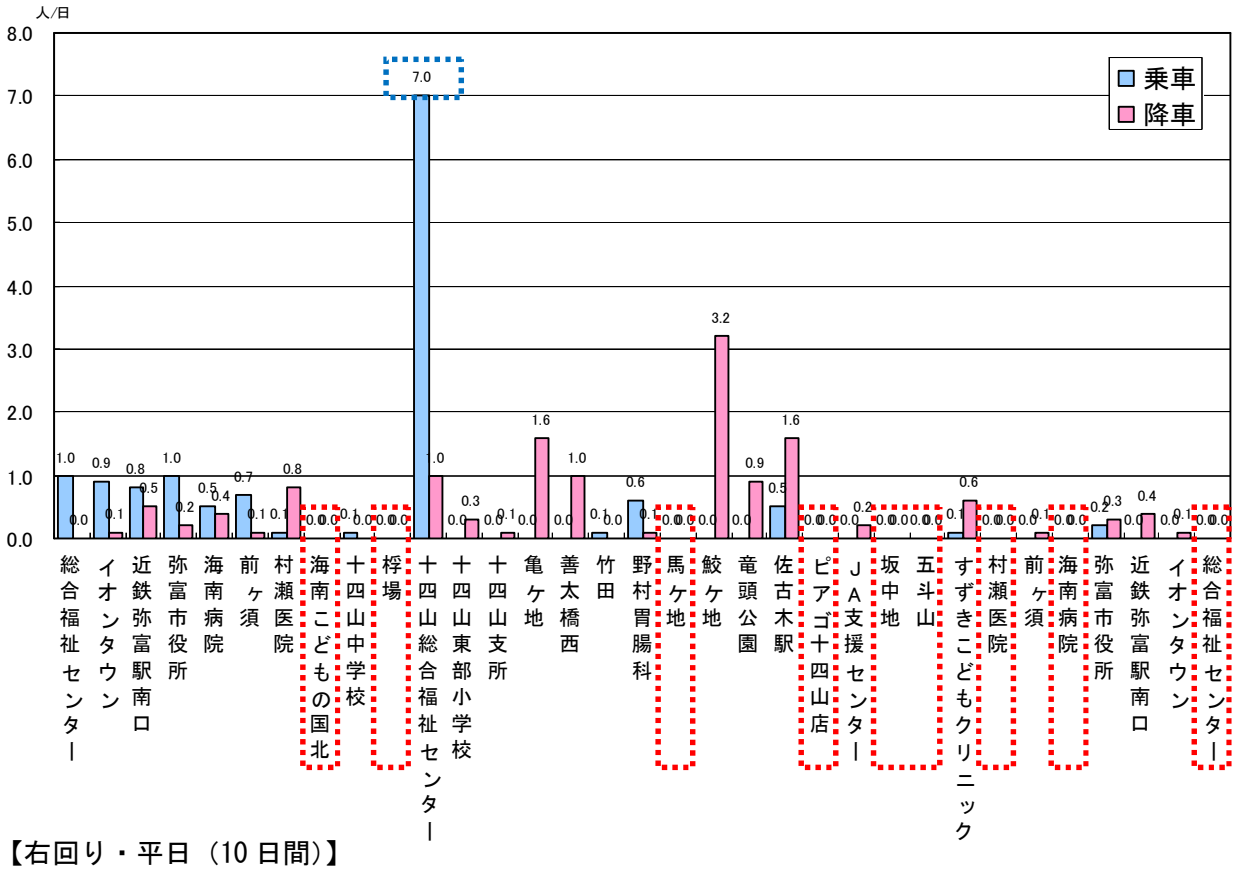


※川崎重工、エアロ、エフケーエル、大日本木材防腐は乗降不可

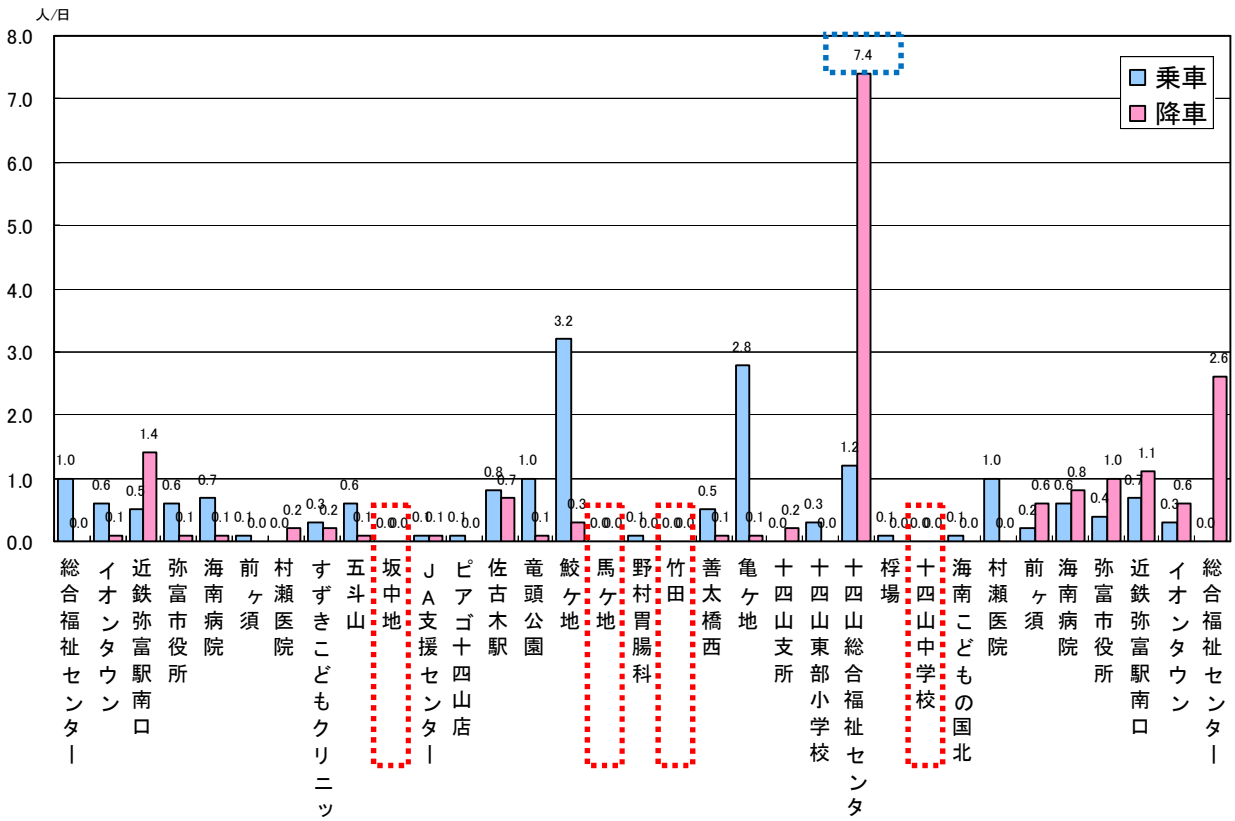
③東部ルート

- 平日・休日ともに十四山総合福祉センターで乗降が多くなっている。
- 平日・休日ともに乗降者ゼロのバス停が多くなっている。
- 特に「馬ヶ地」や「坂中地」では全てで乗降者ゼロとなっている。

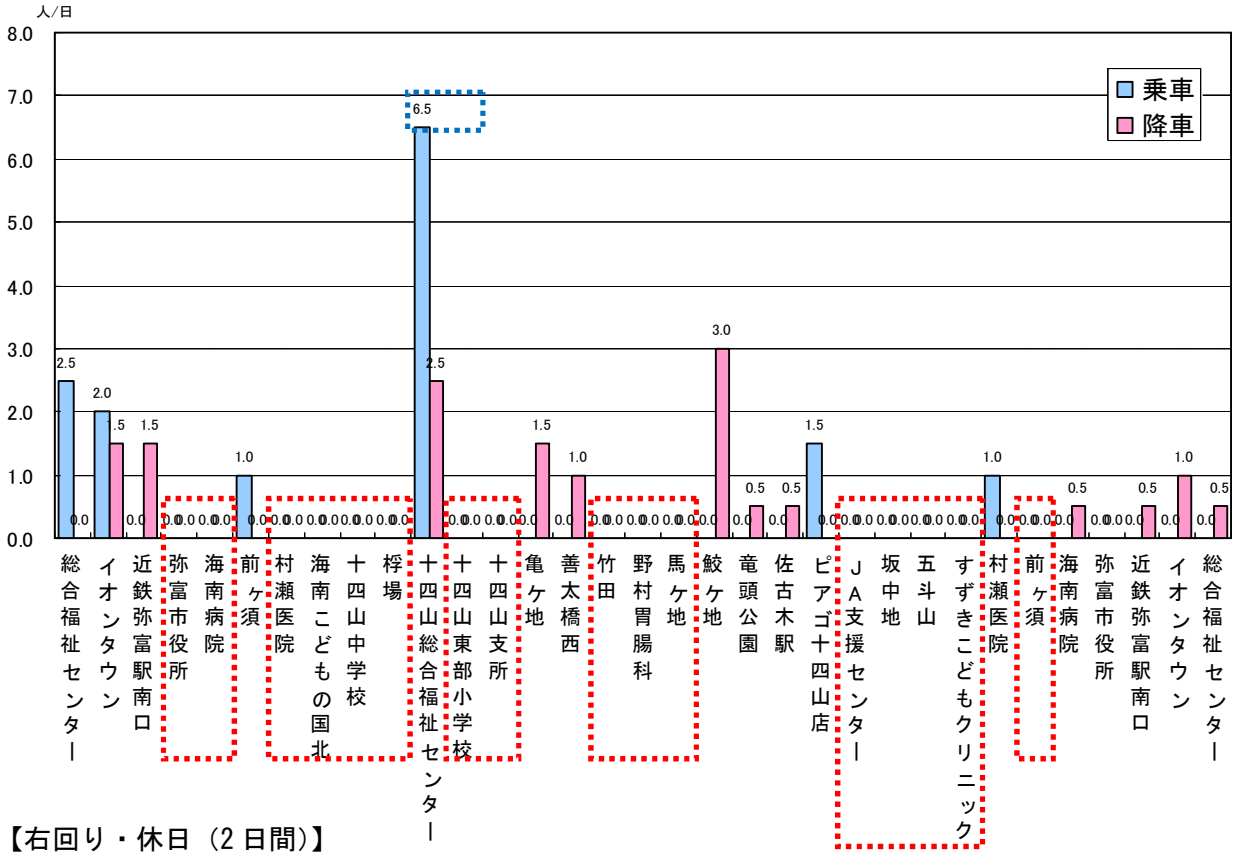
【左回り・平日（10 日間）】



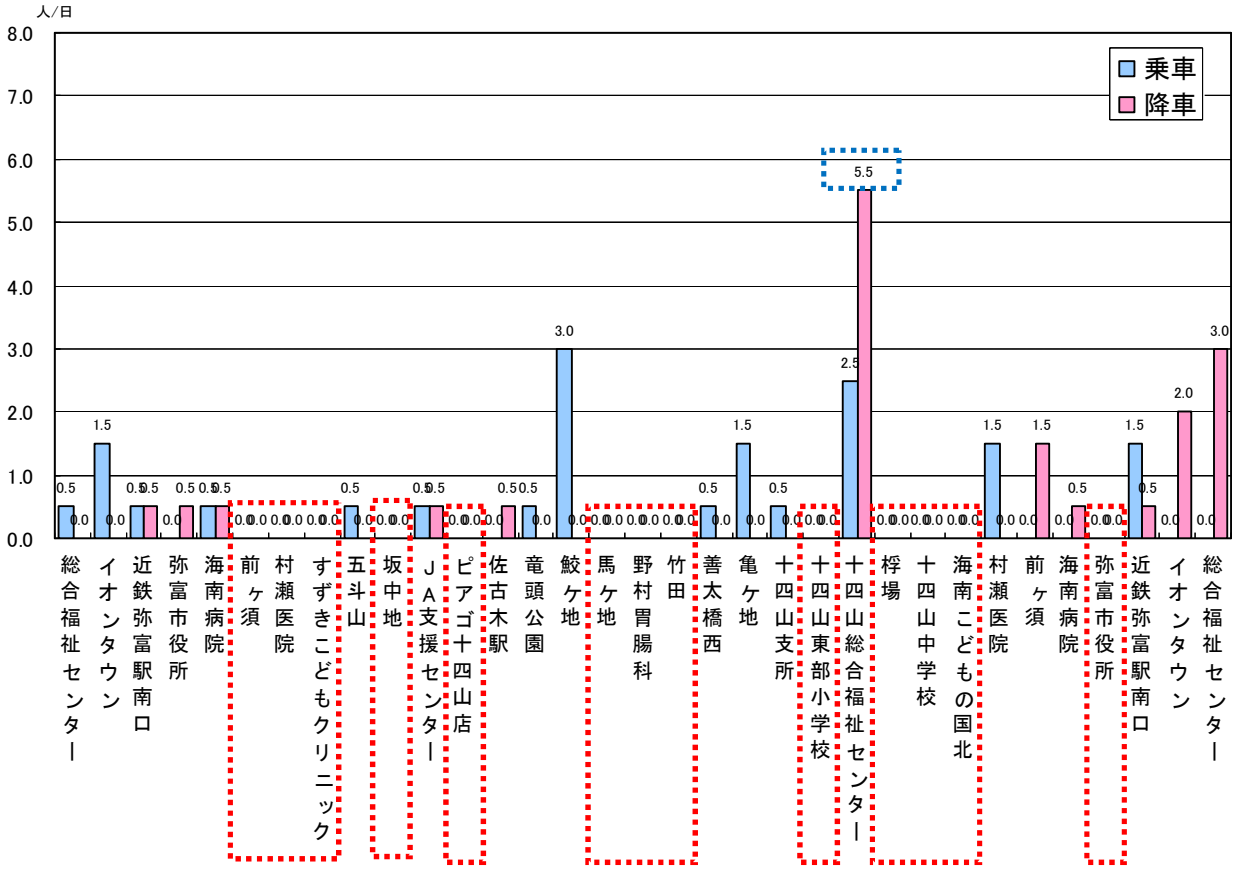
【右回り・平日（10 日間）】



【左回り・休日（2 日間）】



【右回り・休日（2 日間）】

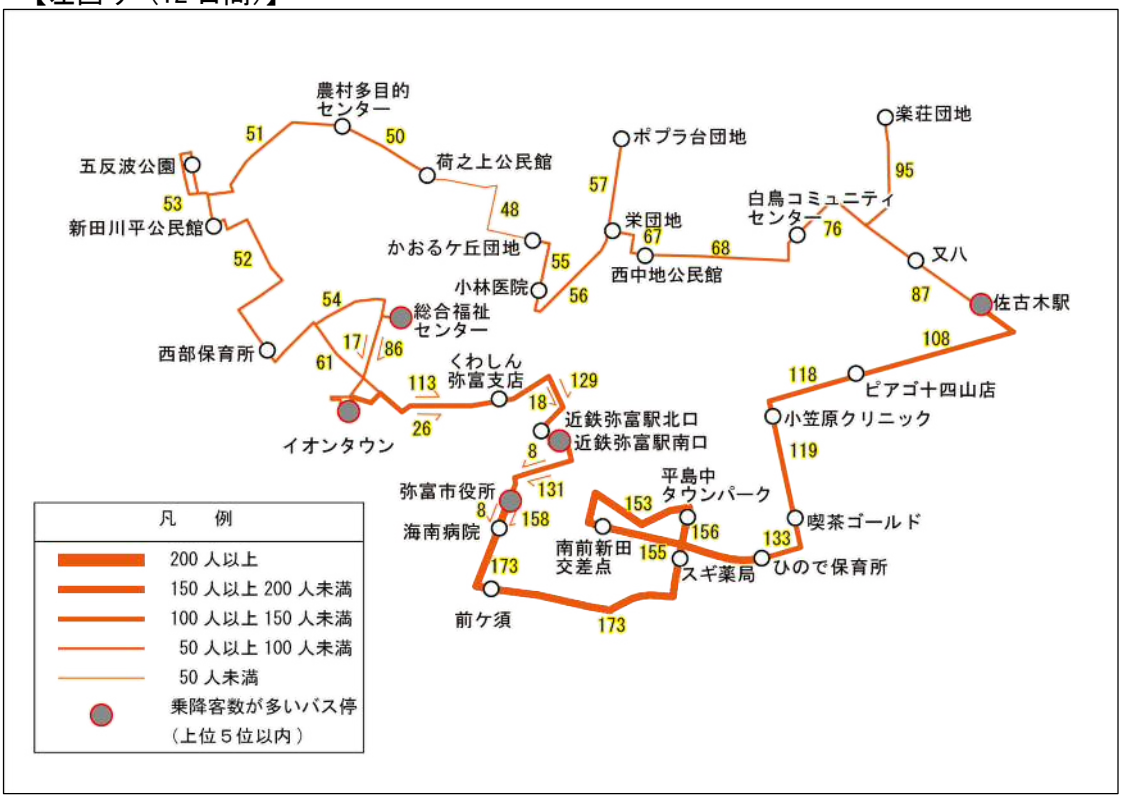


２－３－５．停留所間におけるバス内滞留人数（調査期間合計）

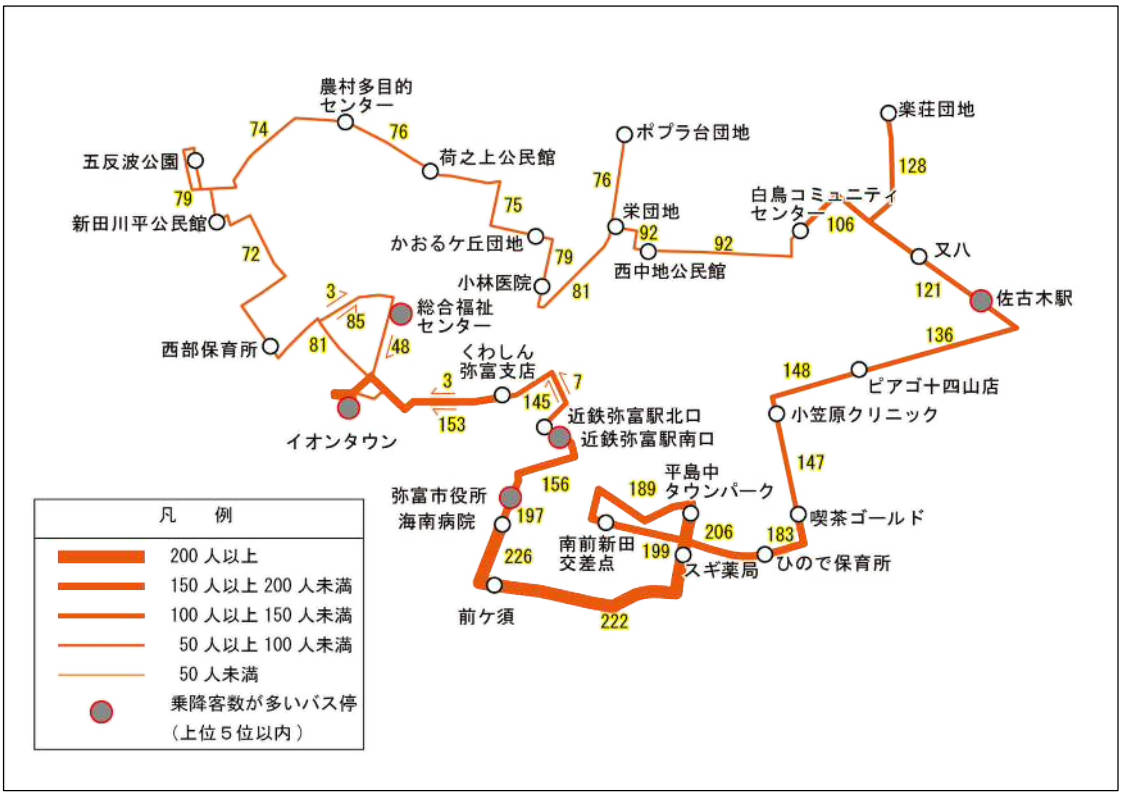
①北部ルート

- 全体として、右回りの方が滞留人数が多い。
- 両ルートともスギ薬局～海南病院あたりで滞留人数が多くなっている。

【左回り（12 日間）】



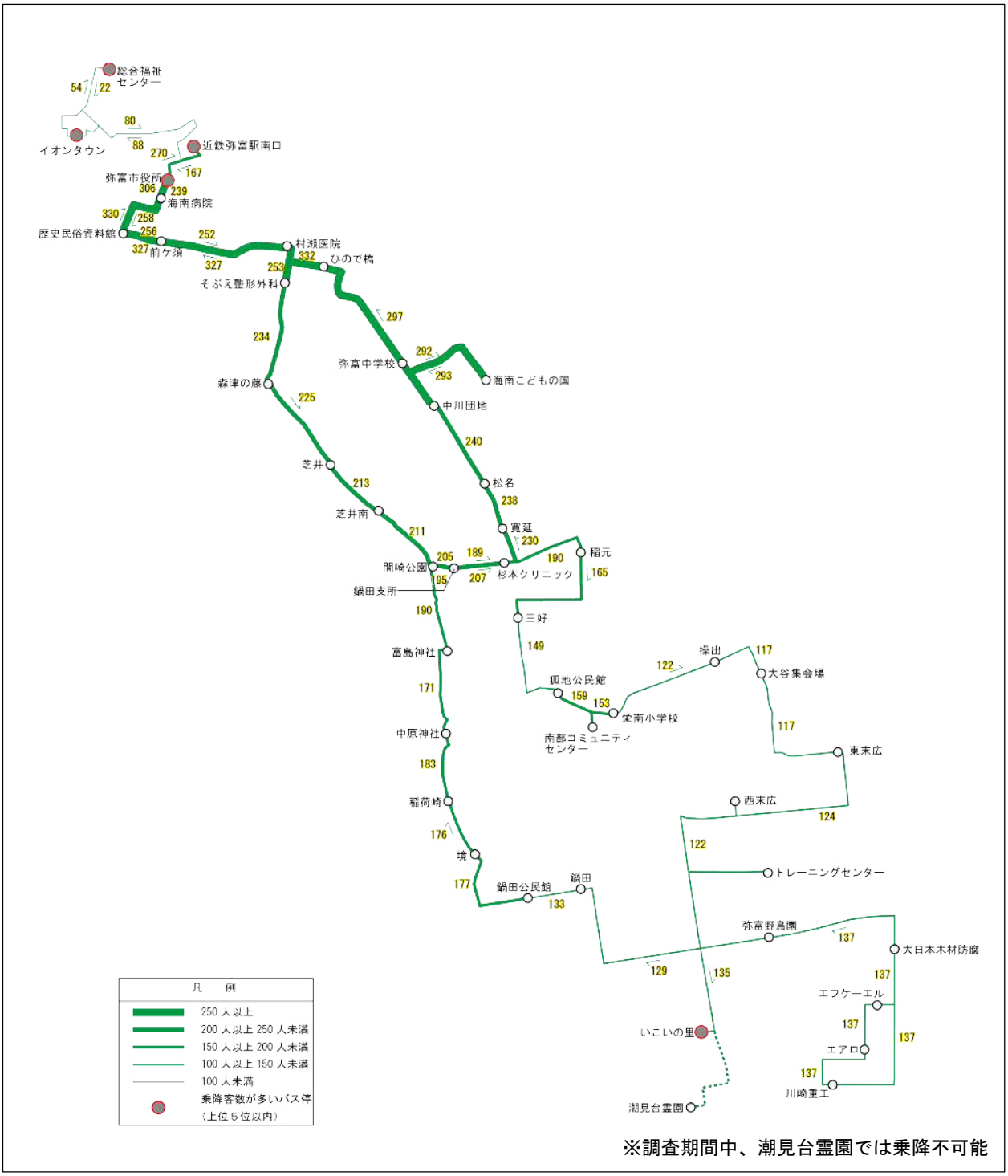
【右回り（12 日間）】



②南部ルート

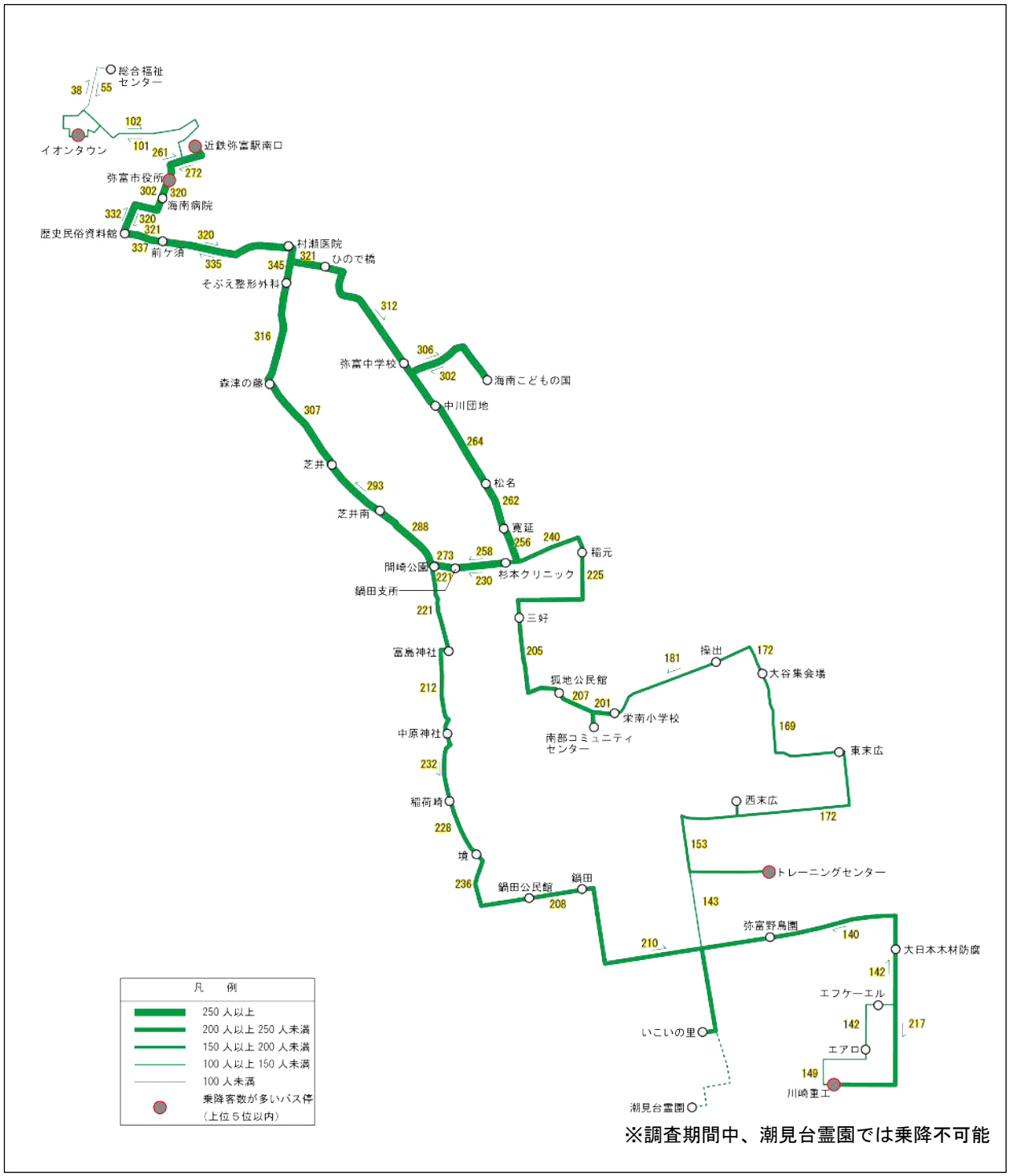
- 全体として、右回りの方が滞留人数が多い。
- 両ルートとも、間崎公園～弥富駅南口あたりで滞留人数が多くなっている。

【左回り（12 日間）】



※調査期間中、潮見台霊園では乗降不可能

【右回り（12 日間）】

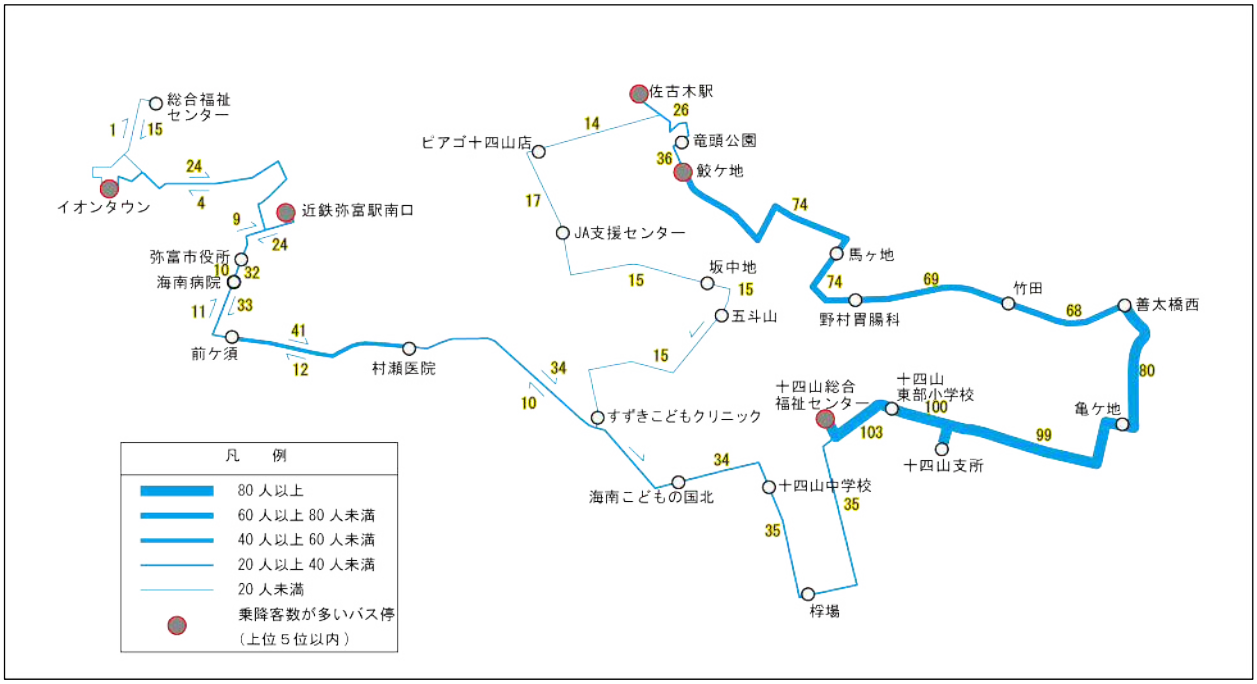


※調査期間中、潮見台霊園では乗降不可能

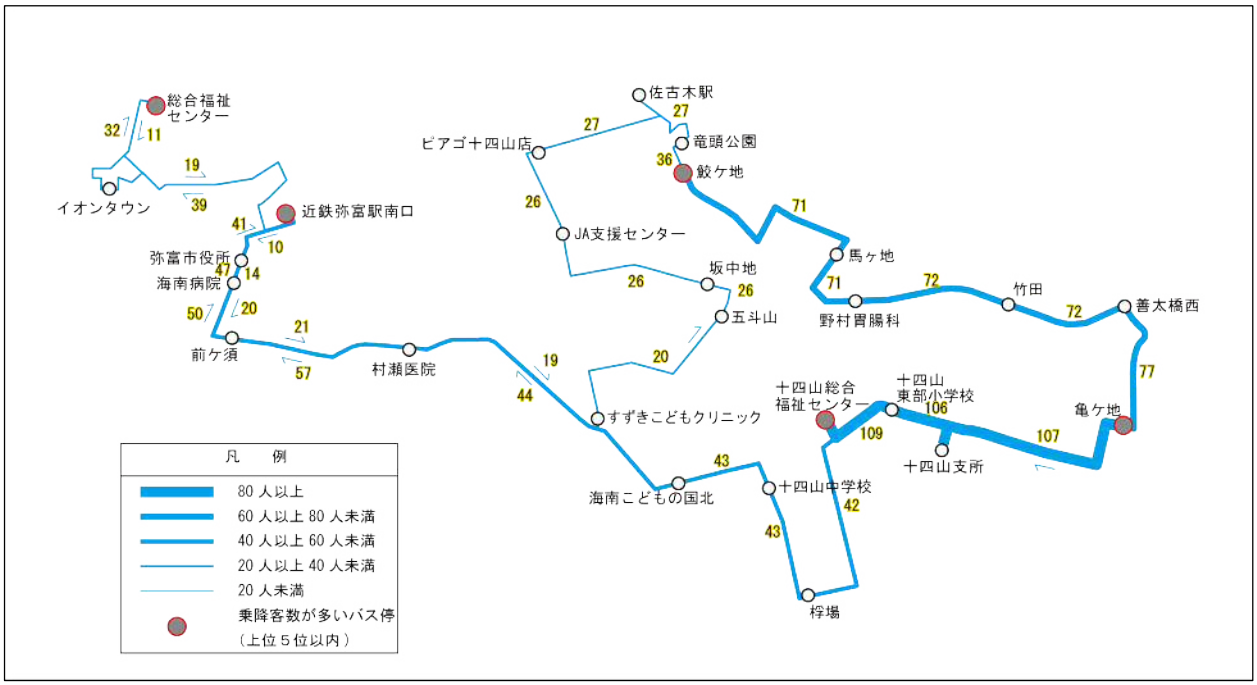
③東部ルート

- 全体として、右回りの方が滞留人数が多い。
- 両ルートとも鮫ヶ地～十四山総合福祉センターあたりで滞留人数が多くなっている。

【左回り（12 日間）】

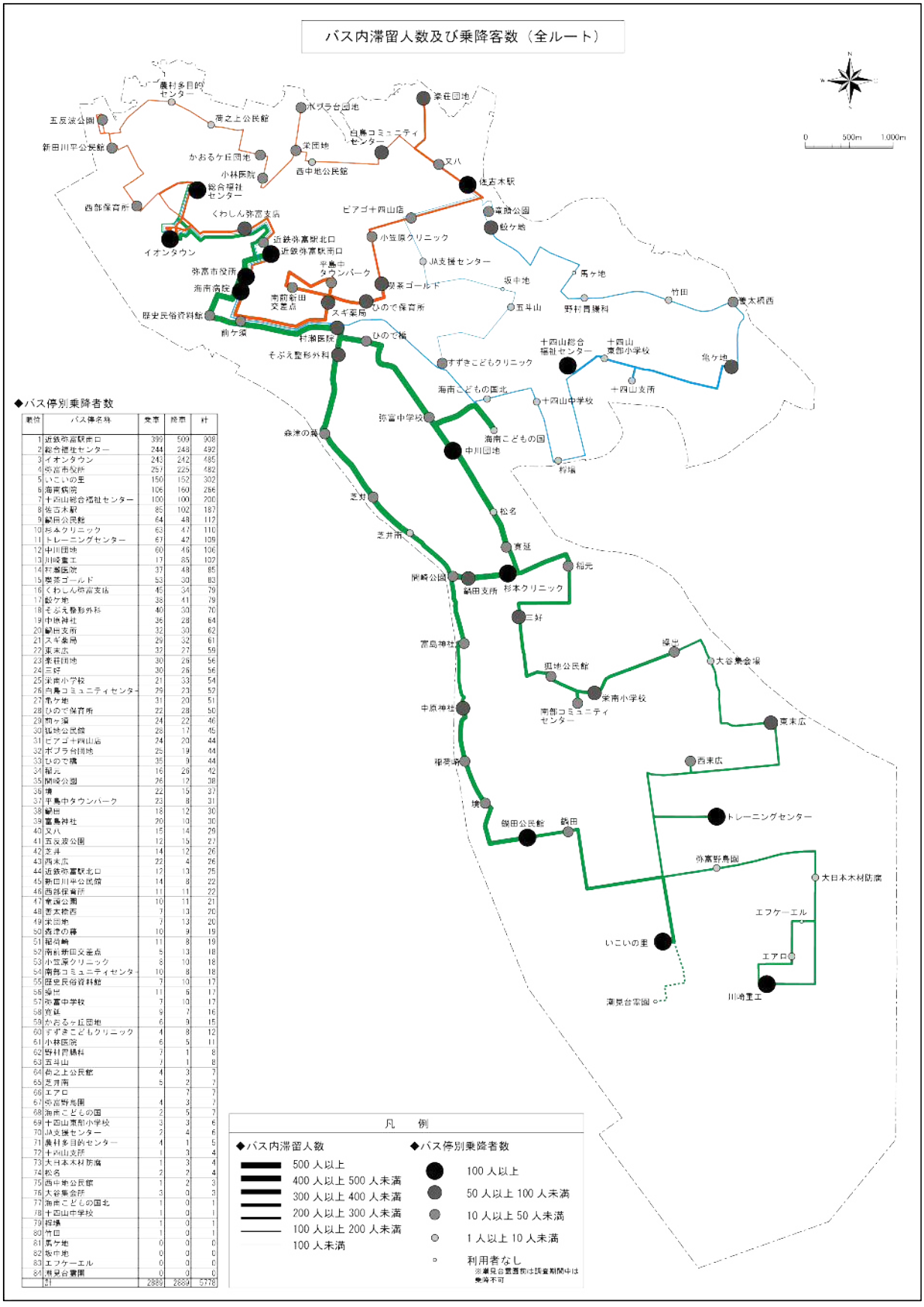


【右回り（12 日間）】



④全ルート

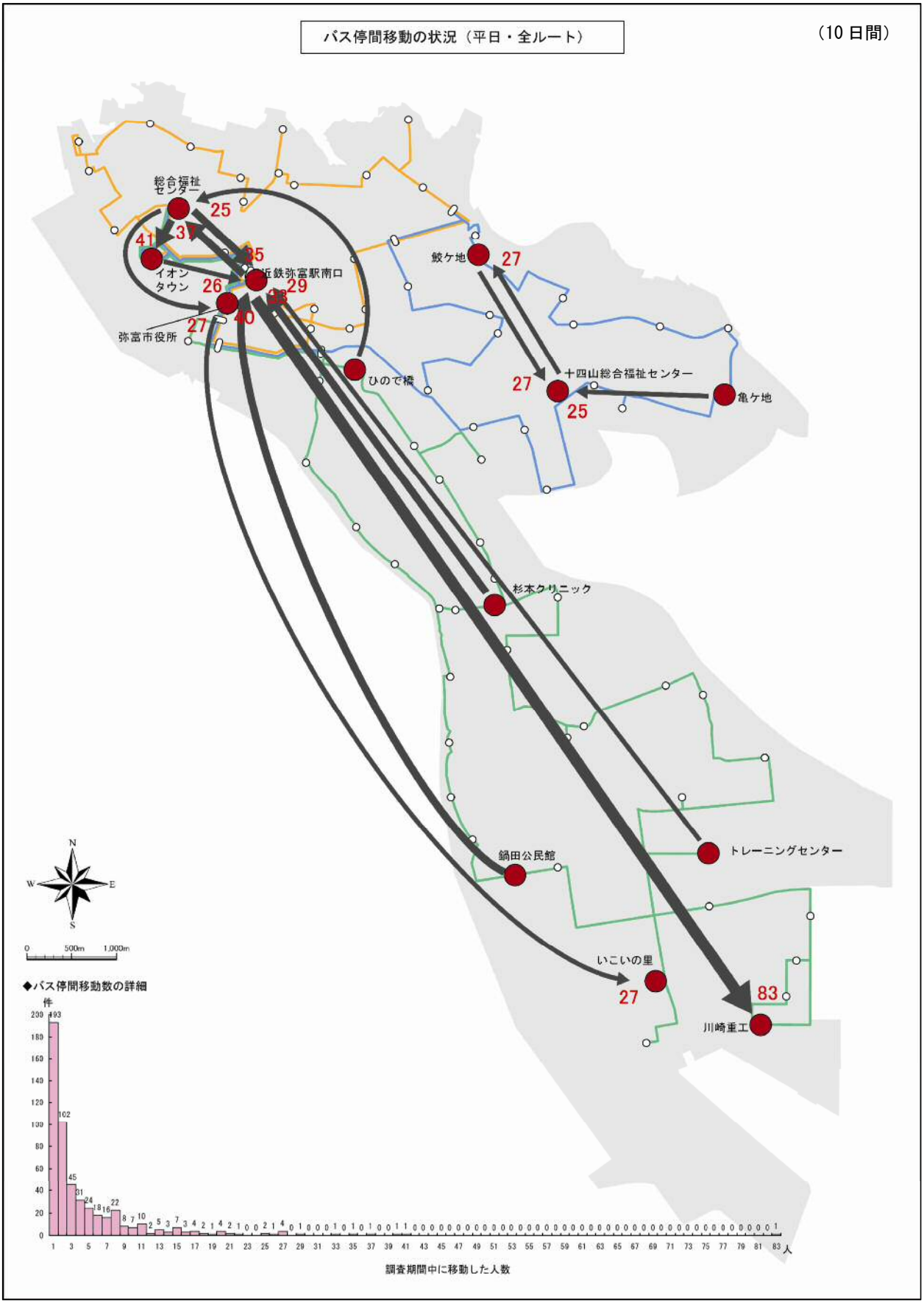
- バス停乗降者数期間中の乗降者合計が 100 人以上のバス停は全部で 13 箇所あり、その内南部ルートが 6 箇所、全ルート共通が 5 箇所、東部ルートが 1 箇所、東部ルート・南部ルート共通が 1 箇所である。
- 東部ルートの利用者は全体として少ないが、十四山総合センターで乗降する人は多い。

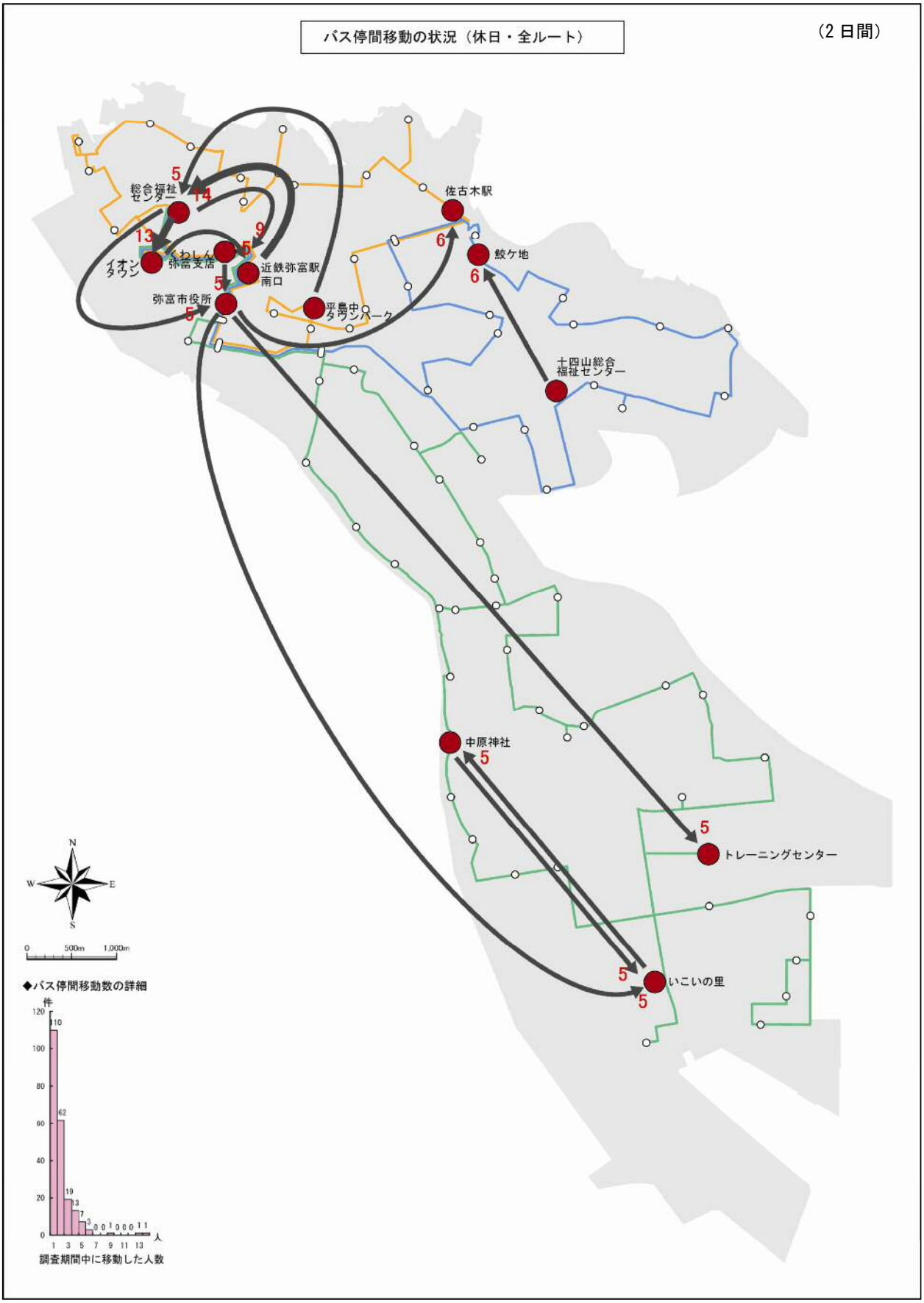


順位	バス停名称	乗車	降車	計
1	近鉄弥富駅北口	399	509	908
2	総合福祉センター	244	248	492
3	イオンタウン	243	242	485
4	弥富市役所	257	225	482
5	いこいの里	150	152	302
6	海南病院	106	160	266
7	十四山総合福祉センター	100	100	200
8	佐古木駅	85	102	187
9	鍛田公民館	64	48	112
10	杉本クリニック	63	47	110
11	トレーニングセンター	67	42	109
12	中川団地	60	46	106
13	川崎重工	17	85	102
14	村瀬医院	37	48	85
15	栗茶ゴールド	53	30	83
16	くわしん弥富支店	45	34	79
17	鮫ケ地	38	41	79
18	そぶえ整形外科	40	30	70
19	中條神社	36	28	64
20	鍛田支所	32	30	62
21	スギ薬局	29	32	61
22	東末広	32	27	59
23	栄荘団地	30	26	56
24	三好	30	26	56
25	栄南小学校	21	33	54
26	向島コミュニティセンター	29	23	52
27	亀ケ地	31	20	51
28	ひので保育所	22	28	50
29	前ケ須	24	22	46
30	狐地公民館	28	17	45
31	ピアゴ十四山店	24	20	44
32	ポプラ台団地	25	19	44
33	ひので橋	35	9	44
34	稲元	16	26	42
35	開崎公園	26	12	38
36	境	22	15	37
37	平島中タウンパーク	23	8	31
38	鍛田	18	12	30
39	富島神社	20	10	30
40	又八	15	14	29
41	五反波公園	12	15	27
42	芝井	14	12	26
43	西末広	22	4	26
44	近鉄弥富駅北口	12	13	25
45	新田川平公民館	14	8	22
46	西部保育所	11	11	22
47	竜頭公園	10	11	21
48	西太橋西	7	13	20
49	栄団地	7	13	20
50	森津の尊	10	9	19
51	稲荷崎	11	8	19
52	南前新田交差点	5	13	18
53	小笠原クリニック	8	10	18
54	南部コミュニティセンター	10	8	18
55	歴史民俗資料館	7	10	17
56	境川	11	5	17
57	弥富中学校	7	10	17
58	宮延	9	7	16
59	かおるヶ丘団地	6	9	15
60	すずきこどもクリニック	4	8	12
61	小林医院	6	5	11
62	野村胃腸科	7	1	8
63	五斗山	7	1	8
64	荷之上公民館	4	3	7
65	芝井南	5	2	7
66	エアロ		7	7
67	弥富野鳥園	4	3	7
68	海南こどもの国	2	5	7
69	十四山東部小学校	3	3	6
70	JA支援センター	2	4	6
71	農村多目的センター	4	1	5
72	十四山支所	1	3	4
73	大日本木材防腐	1	3	4
74	松名	2	2	4
75	西中地公民館	1	2	3
76	大谷集会所	3	0	3
77	海南こどもの国北	1	0	1
78	十四山中学校	1	0	1
79	程場	1	0	1
80	竹田	1	0	1
81	鳥ケ地	0	0	0
82	坂中地	0	0	0
83	エフケーエル	0	0	0
84	潮見台霊園	0	0	0
	計	2889	2889	5778

２－３－６．バス停間移動の状況

- 最も移動件数が多いのは、弥富駅南口で乗車し、川崎重工で下車する移動である。
- 「弥富駅南口」から「いこいの里」、「トレーニングセンター」や「鍋田公民館」から「弥富駅南口」など乗車時間がおおよそ 40 分以上の長距離移動も見られる。




パス停間移動の状況（休日・全ルート）
（2 日間）
総合福祉センター
佐古木駅
イオンタウン
わしん弥富支店
近鉄弥富駅南口
弥富市役所
平島中タウンパーク
鮫ケ地
十四山総合福祉センター
中原神社
トレーニングセンター
いこいの里
N
W
E
S
0
500m
1,000m
◆バス停間移動数の詳細
件
人
調査期間中に移動した人数